福井大学リポジトリ
UNIVERSITY OF FUKUI REPOSITORY

福井大学保健管理センター年報 平成25年度

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2015-12-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 福井大学保健管理センター メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10098/9109

福井大学保健管理センター年報

第３４号

（平成２５年度）

福井大学保健管理センター

２０１４．１１

目　　次

Ⅰ　学生健康管理状況

１.実施要領 …… 1
２.平成２５年度定期健康診断の成績 …… 2
（１）受検状況の成績 …… 2
ア．文京キャンパス …… 2
第 1 表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合 …… 2
第 2 表 血圧測定の受検率と高血圧の割合 …… 3
第 3 表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合 …… 4
第 4 表 健康調査の受検率、内科検診を必要と判断した者の人数と割合 …… 5
第 5 表 胸部Ｘ線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合 …… 6
第 6 表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合 …… 7
イ．松岡キャンパス …… 8
第 7 表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合 …… 8
第 8 表 血圧測定の受検率と高血圧の割合 …… 9
第 9 表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合 …… 10
第 10 表 視力測定の受検率 …… 11
第 11 表 胸部Ｘ線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合 …… 12
第 12 表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合 …… 13
（２）一次検診の成績 …… 14
ア．文京キャンパス …… 14
第 13 表 身長、体重、ＢＭＩの平均値及び標準偏差（性、学年別） …… 14
第 14 表 痩せと肥満の割合（性、学年別） …… 15
第 15 表 血圧の状況（性、学年別） …… 16
第 16 表 尿検査の状況（性、学年別） …… 17
第 17 表 内科検診の状況（性、学年別） …… 18
第 18 表 胸部Ｘ線検査の状況（性、学年別） …… 19
第 19 表 血液検査の平均値と標準偏差（性別） …… 20
第 20 表 白血球の分布（性別） …… 21
第 21 表 赤血球の分布（性別） …… 21
第 22 表 血色素量の分布（性別） …… 22
第 23 表 ヘマトクリット値の分布（性別） …… 22
第 24 表 血小板数の分布（性別） …… 23
第 25 表 ＡＳＴ値の分布（性別） …… 23
第 26 表 ＡＬＴ値の分布（性別） …… 24
第 27 表 γ-ＧＴＰ値の分布（性別） …… 24
第 28 表 トリグリセリド値の分布（性別） …… 25
第 29 表 総コレステロール値の分布（性別） …… 25
第 30 表 ＨＤＬ-コレステロール値の分布（性別） …… 26
第 31 表 尿酸値の分布（性別） …… 26
第 32 表 空腹時血糖値の分布（性別） …… 27

イ．松岡キャンパス …… 28
第 33 表 身長、体重、ＢＭＩの平均値及び標準偏差（性、学年別） …… 28
第 34 表 痩せと肥満の割合（性、学年別） …… 29
第 35 表 血圧の状況（性、学年別） …… 30
第 36 表 尿検査の状況（性、学年別） …… 31
第 37 表 胸部Ｘ線検査の状況（性、学年別） …… 32
第 38 表 血液検査の平均値と標準偏差（性別） …… 33
第 39 表 白血球数の分布（性別） …… 34
第 40 表 赤血球の分布（性別） …… 35
第 41 表 血色素量の分布（性別） …… 36
第 42 表 ヘマトクリット値の分布（性別） …… 37
第 43 表 血小板数の分布（性別） …… 38
第 44 表 ＡＳＴ値の分布（性別） …… 39
第 45 表 ＡＬＴ値の分布（性別） …… 40
第 46 表 γ-ＧＴＰ値の分布（性別） …… 41
第 47 表 トリグリセリド値の分布（性別） …… 42
第 48 表 総コレステロール値の分布（性別） …… 43
第 49 表 ＨＤＬ-コレステロール値の分布（性別） …… 44
第 50 表 尿酸値の分布（性別） …… 45
第 51 表 血糖値の分布（性別） …… 46
第 52 表 HbA1c の分布（性別） …… 47

Ⅱ 保健管理センター利用状況

１．平成２５年度保健管理センター利用状況（学生） …… 48
ア．文京キャンパス …… 48
イ．松岡キャンパス …… 49
２．平成２５年度保健管理センター利用状況（職員） …… 50
ア．文京キャンパス …… 50
イ．松岡キャンパス …… 51
３．平成２５年度保健管理センター利用状況（心理相談） …… 52
ア．文京キャンパス …… 52
イ．松岡キャンパス …… 58

Ⅰ　学生健康管理状况

1. 実 施 要 領

(1)一次検診

一次検診として、身体計測(身長、体重)、血圧測定、尿検査、内科検診、視力測定、胸部間接X線検査および血液検査(末梢血液、肝機能、脂質、尿酸、血糖)を行った。
対象学生は下記のとおりである。

学部、学年 ＼ 項目				身体計測	血圧測定	尿検査	内科検診	視力測定	胸部X線検査	血液検査
学部	教育地域科学部		1年	○	○	○			○	○
			2年	○	○	○				
			3年	○	○	○				
			4年	○	○	○	△		○	
	工学部		1年	○	○	○			○	○
			2年	○	○	○				
			3年	○	○	○				
			4年	○	○	○	△		○	
	医学部	医学科	1年	○	○	○		○	○	○
			2年	○	○	○			○	
			3年	○	○	○			○	
			4年	○	○	○			○	
			5年	○	○	○			○	
			6年	○	○	○		○	○	
		看護学科	1年	○	○	○		○	○	○
			2年	○	○	○			○	
			3年	○	○	○			○	
			4年	○	○	○		○	○	
大学院	教育学研究科		1年	○	○	○				
			2年	○	○	○	△		○	
	工学研究科	前期	1年	○	○	○				
			2年	○	○	○	△		○	
		後期	1年	○	○	○				
			2年	○	○	○				
			3年	○	○	○	△		○	
	医学系研究科		1年	○	○	○		○	○	
			2年	○	○	○			○	
			3年	○	○	○			○	
			4年	○	○	○			○	
研究生、科目等履修生、聴講生				○	○	○				

○ :対象者　　△:必要と判断された者

(2)二次検診

ア. 血圧測定

日本高血圧学会の基準(2004年)に従い、高血圧の学生を対象に再検査を行った。

イ. 尿検査

蛋白(＋)、尿糖(±)、潜血(＋)以上の陽性を示した学生は、早朝尿で再検査を行い、
精査の必要な学生は医療機関へ紹介した。

ウ. 内科検診

健康調査という形態を採用。保健師が問診聴取。問診で医師の診察が必要と判断した学生に対し後日、医師による内科検診を実施した。なお、既に医療機関で治療している者は内科検診対象から省いた。
内科検診で異常の指摘を受けた学生には健康相談、心電図検査等を行い、精査を必要とする学生は医療機関へ紹介した。

エ. 胸部X線検査

間接撮影像で異常を指摘された学生は医療機関へ紹介し、精査を依頼した。
なお、対象学生は1年生および最終学年に限定している。

オ. 血液検査

検査結果に異常を認めた学生には健康相談を行い、精査が必要な学生は医療機関へ紹介した。

2. 平成25年度定期健康診断の成績

(1)受検状況の成績

ア. 文京キャンパス

第1表　身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合

区分 / 学部、学年			性別	身長、体重 対象者数	身長、体重 受検者数	身長、体重 受検率(%)	肥満* 人数	肥満* 割合(%)	痩せ** 人数	痩せ** 割合(%)
学部	教育地域科学部	1年	男	72	65	90.3	7	10.8	9	13.8
			女	98	98	100.0	11	11.2	18	18.4
		2年	男	67	61	91.0	8	13.1	16	26.2
			女	105	95	90.5	8	8.4	16	16.8
		3年	男	69	58	84.1	11	19.0	6	10.3
			女	100	98	98.0	3	3.1	20	20.4
		4年	男	83	67	80.7	17	25.4	6	9.0
			女	118	106	89.8	8	7.5	18	17.0
	工学部	1年	男	476	460	96.6	54	11.7	61	13.3
			女	88	88	100.0	4	4.5	17	19.3
		2年	男	484	295	61.0	27	9.2	48	16.3
			女	69	41	59.4	1	2.4	9	22.0
		3年	男	533	410	76.9	43	10.5	63	15.4
			女	67	60	89.6	7	11.7	19	31.7
		4年	男	711	513	72.2	68	13.3	63	12.3
			女	86	79	91.9	7	8.9	21	26.6
	小計		男	2,495	1,929	77.3	235	12.2	272	14.1
			女	731	665	91.0	49	7.4	138	20.8
			総数	3,226	2,594	80.4	284	10.9	410	15.8
大学院	教育学研究科	1年	男	38	19	50.0	4	21.1	2	10.5
			女	28	22	78.6	2	9.1	3	13.6
		2年	男	33	21	63.6	4	19.0	2	9.5
			女	47	35	74.5	5	14.3	6	17.1
	工学研究科 前期	1年	男	234	204	87.2	35	17.2	19	9.3
			女	21	19	90.5	1	5.3	1	5.3
		2年	男	255	225	88.2	43	19.1	18	8.0
			女	25	23	92.0	3	13.0	2	8.7
	工学研究科 後期	1年	男	28	8	28.6	1	12.5	1	12.5
			女	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		2年	男	18	5	27.8	0	0.0	0	0.0
			女	5	3	60.0	0	0.0	0	0.0
		3年	男	38	9	23.7	2	22.2	0	0.0
			女	10	2	20.0	0	0.0	0	0.0
	小計		男	644	491	76.2	89	18.1	42	8.6
			女	140	104	74.3	11	10.6	12	11.5
			総数	784	595	75.9	100	16.8	54	9.1
合計			男	3,139	2,420	77.1	324	13.4	314	13.0
			女	871	769	88.3	60	7.8	150	19.5
			総数	4,010	3,189	79.5	384	12.0	464	14.6

肥満* :BMI25.0以上、痩せ** :BMI18.5未満

第2表　血圧測定の受検率と高血圧の割合

学部、学年	区分			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	高血圧* 人数	高血圧* 割合(%)
学部	教育地域科学部		1年	男	72	70	97.2	19	27.1
				女	98	98	100.0	5	5.1
			2年	男	67	60	89.6	20	33.3
				女	105	94	89.5	6	6.4
			3年	男	69	56	81.2	24	42.9
				女	100	96	96.0	7	7.3
			4年	男	83	67	80.7	29	43.3
				女	118	105	89.0	7	6.7
	工学部		1年	男	476	458	96.2	90	19.7
				女	88	87	98.9	3	3.4
			2年	男	484	287	59.3	93	32.4
				女	69	47	68.1	3	6.4
			3年	男	533	399	74.9	119	29.8
				女	67	59	88.1	5	8.5
			4年	男	711	506	71.2	167	33.0
				女	86	77	89.5	7	9.1
	小計			男	2,495	1,903	76.3	561	29.5
				女	731	663	90.7	43	6.5
				総数	3,226	2,566	79.5	604	23.5
大学院	教育学研究科		1年	男	38	18	47.4	5	27.8
				女	28	21	75.0	1	4.8
			2年	男	33	21	63.6	11	52.4
				女	47	35	74.5	3	8.6
	工学研究科	前期	1年	男	234	193	82.5	64	33.2
				女	21	19	90.5	1	5.3
			2年	男	255	221	86.7	73	33.0
				女	25	23	92.0	2	8.7
		後期	1年	男	28	8	28.6	3	37.5
				女	4	0	0.0	0	0.0
			2年	男	18	4	22.2	0	0.0
				女	5	2	40.0	0	0.0
			3年	男	38	8	21.1	5	62.5
				女	10	2	20.0	0	0.0
	小計			男	644	473	73.4	161	34.0
				女	140	102	72.9	7	6.9
				総数	784	575	73.3	168	29.2
合計				男	3,139	2,376	75.7	722	30.4
				女	871	765	87.8	50	6.5
				総数	4,010	3,141	78.3	772	24.6

高血圧*：収縮期血圧140mmHg以上または/および拡張期血圧90mmgHg以上

第3表　尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合

区分 / 学部、学年			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者* 人数	異常者* 割合(%)
学部	教育地域科学部	1年	男	72	67	93.1	7	10.4
			女	98	95	96.9	8	8.4
		2年	男	67	60	89.6	2	3.3
			女	105	89	84.8	8	9.0
		3年	男	69	59	85.5	2	3.4
			女	100	97	97.0	7	7.2
		4年	男	83	65	78.3	4	6.2
			女	118	102	86.4	6	5.9
	工学部	1年	男	476	455	95.6	41	9.0
			女	88	84	95.5	11	13.1
		2年	男	484	271	56.0	20	7.4
			女	69	43	62.3	3	7.0
		3年	男	533	394	73.9	32	8.1
			女	67	60	89.6	6	10.0
		4年	男	711	505	71.0	27	5.3
			女	86	76	88.4	5	6.6
	小計		男	2,495	1,876	75.2	135	7.2
			女	731	646	88.4	54	8.4
			総数	3,226	2,522	78.2	189	7.5
大学院	教育学研究科	1年	男	38	22	57.9	1	4.5
			女	28	19	67.9	1	5.3
		2年	男	33	21	63.6	0	0.0
			女	47	34	72.3	5	14.7
	工学研究科 前期	1年	男	234	199	85.0	5	2.5
			女	21	15	71.4	0	0.0
		2年	男	255	225	88.2	12	5.3
			女	25	23	92.0	4	17.4
	工学研究科 後期	1年	男	28	8	28.6	0	0.0
			女	4	0	0.0	0	0.0
		2年	男	18	5	27.8	0	0.0
			女	5	2	40.0	1	50.0
		3年	男	38	9	23.7	0	0.0
			女	10	2	20.0	0	0.0
	小計		男	644	489	75.9	18	3.7
			女	140	95	67.9	11	11.6
			総数	784	584	74.5	29	5.0
合計			男	3,139	2,365	75.3	153	6.5
			女	871	741	85.1	65	8.8
			総数	4,010	3,106	77.5	218	7.0

異常者*: 蛋白、潜血は(＋)以上、糖(±)以上の陽性者、重複している者あり

第4表　健康調査の受検率、内科検診を必要と判断した者の人数と割合

学部、学年	区分			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	内科検診対象者 人数	内科検診対象者 割合(%)
学部	教育地域科学部		4年	男	83	63	75.9	1	1.6
				女	118	100	84.7	2	2.0
	工学部		4年	男	711	461	64.8	9	2.0
				女	86	68	79.1	3	4.4
	小計			男	794	524	66.0	10	1.9
				女	204	168	82.4	5	3.0
				総数	998	692	69.3	15	2.2
大学院	教育学研究科		2年	男	33	20	60.6	0	0.0
				女	47	31	66.0	0	0.0
	工学研究科	前期	2年	男	255	214	83.9	0	0.0
				女	25	20	80.0	0	0.0
		後期	3年	男	38	8	21.1	0	0.0
				女	10	2	20.0	0	0.0
	小計			男	326	242	74.2	0	0.0
				女	82	53	64.6	0	0.0
				総数	408	295	72.3	0	0.0
合計				男	1,120	766	68.4	10	1.3
				女	286	221	77.3	5	2.3
				総数	1,406	987	70.2	15	1.5

第5表　胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合

学部、学年	区分			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	有所見者 人数	有所見者 割合(%)
学部	教育地域科学部		1年	男	72	68	94.4	0	0.0
				女	98	98	100.0	1	1.0
			4年	男	83	66	79.5	0	0.0
				女	118	104	88.1	0	0.0
	工学部		1年	男	476	465	97.7	2	0.4
				女	88	88	100.0	0	0.0
			4年	男	711	471	66.2	1	0.2
				女	86	70	81.4	0	0.0
	小計			男	1,342	1,070	79.7	3	0.3
				女	390	360	92.3	1	0.3
				総数	1,732	1,430	82.6	4	0.3
大学院	教育学研究科		2年	男	33	21	63.6	0	0.0
				女	47	35	74.5	0	0.0
	工学研究科	前期	2年	男	255	224	87.8	1	0.4
				女	25	23	92.0	0	0.0
		後期	3年	男	38	9	23.7	0	0.0
				女	10	2	20.0	0	0.0
	小計			男	326	254	77.9	1	0.4
				女	82	60	73.2	0	0.0
				総数	408	314	77.0	1	0.3
合計				男	1,668	1,324	79.4	4	0.3
				女	472	420	89.0	1	0.2
				総数	2,140	1,744	81.5	5	0.3

第6表　血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合

区分 / 学部、学年		性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者数*	異常率(%)
教育地域科学部	1年	男	72	70	97.2	32	45.7
		女	98	98	100.0	17	17.3
		総数	170	168	98.8	49	29.2
工　学　部	1年	男	476	441	92.6	97	22.0
		女	88	85	96.6	5	5.9
		総数	564	526	93.3	102	19.4
合　　計		男	548	511	93.2	129	25.2
		女	186	183	98.4	22	12.0
		総数	734	694	94.6	151	21.8

異常者数*：異常の基準は下記の通りである。

白　血　球　：3,500(個/mm^3)未満または9,700(個/mm^3)以上
赤　血　球　：男438,女376(万個/mm^3)未満
血　色　素　：男13.6,女11.2(g/dl)未満
ヘマトクリット　：男40.4,女34.3(%)未満
血　小　板　：14.0(万個/mm^3)未満
A　S　T　：41(IU/L)以上
A　L　T　：46(IU/L)以上
γ-GTP　：男80,女49(IU/L)以上
トリグリセリド　：150(mg/dl)以上
総コレステロール　：220(mg/dl)以上
HDL-コレステロール　：40(mg/dl)未満
尿　酸　：7.0(mg/dl)以上
空腹時血糖　：110(mg/dl)以上

イ. 松岡キャンパス

第7表　身長・体重の受検率と肥満、痩せの割合

区分 / 学部、学年			性別	身長・体重			肥満*		痩せ**	
				対象者数	受検者数	受検率(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
医学部	医学科	1年	男	66	65	98.5	7	10.8	8	12.3
			女	46	46	100.0	2	4.3	5	10.9
		2年	男	73	68	93.2	9	13.2	4	5.9
			女	45	43	95.6	1	2.3	5	11.6
		3年	男	72	63	87.5	11	17.5	3	4.8
			女	47	37	78.7	2	5.4	3	8.1
		4年	男	58	56	96.6	8	14.3	4	7.1
			女	43	42	97.7	0	0.0	9	21.4
		5年	男	77	74	96.1	6	8.1	2	2.7
			女	36	34	94.4	2	5.9	2	5.9
		6年	男	63	59	93.7	9	15.3	2	3.4
			女	32	31	96.9	1	3.2	8	25.8
	看護学科	1年	男	8	8	100.0	1	12.5	2	25.0
			女	52	51	98.1	0	0.0	12	23.5
		2年	男	6	6	100.0	1	16.7	0	0.0
			女	54	53	98.1	3	5.7	3	5.7
		3年	男	10	10	100.0	0	0.0	1	10.0
			女	61	60	98.4	1	1.7	13	21.7
		4年	男	3	3	100.0	0	0.0	0	0.0
			女	62	62	100.0	1	1.6	7	11.3
合計			男	436	412	94.5	52	12.6	26	6.3
			女	478	459	96.0	13	2.8	67	14.6
			総数	914	871	95.3	65	7.5	93	10.7

肥満*:BMI 25.0 以上、 痩せ**:BMI 18.5未満

第8表　血圧測定の受検率と高血圧の割合

区分 / 学部、学年			性別	対象者数	受診者数	受診率（%）	高血圧*	
							人数	割合（%）
医学部	医学科	1年	男	66	65	98.5	10	15.4
			女	46	45	97.8	1	2.2
		2年	男	73	66	90.4	6	9.1
			女	45	42	93.3	0	0.0
		3年	男	72	62	86.1	5	8.1
			女	47	36	76.6	0	0.0
		4年	男	58	55	94.8	3	5.5
			女	43	43	100.0	0	0.0
		5年	男	77	72	93.5	3	4.2
			女	36	34	94.4	0	0.0
		6年	男	63	58	92.1	8	13.8
			女	32	31	96.9	2	6.5
	看護学科	1年	男	8	8	100.0	1	12.5
			女	52	51	98.1	3	5.9
		2年	男	6	6	100.0	1	16.7
			女	54	53	98.1	0	0.0
		3年	男	10	10	100.0	1	10.0
			女	61	59	96.7	0	0.0
		4年	男	3	3	100.0	0	0.0
			女	62	61	98.4	1	1.6
合計			男	436	405	92.9	38	9.4
			女	478	455	95.2	7	1.5
			総数	914	860	94.1	45	5.2

高血圧*：収縮期血圧140mmHg以上または/および拡張期血圧90mmgHg以上

第9表　尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合

区分 / 学部、学年			性別	対象者数	受診者数	受診率（%）	異常者*	
							人数	割合（%）
医学部	医学科	1年	男	66	64	97.0	5	7.8
			女	46	46	100.0	1	2.2
		2年	男	73	60	82.2	2	3.3
			女	45	42	93.3	1	2.4
		3年	男	72	48	66.7	2	4.2
			女	47	29	61.7	0	0.0
		4年	男	58	30	51.7	0	0.0
			女	43	35	81.4	0	0.0
		5年	男	77	62	80.5	3	4.8
			女	36	26	72.2	1	3.8
		6年	男	63	58	92.1	0	0.0
			女	32	30	93.8	4	13.3
	看護学科	1年	男	8	8	100.0	1	12.5
			女	52	52	100.0	2	3.8
		2年	男	6	6	100.0	1	16.7
			女	54	54	100.0	4	7.4
		3年	男	10	7	70.0	0	0.0
			女	61	57	93.4	4	7.0
		4年	男	3	3	100.0	0	0.0
			女	62	58	93.5	1	1.7
合計			男	436	346	79.4	14	4.0
			女	478	429	89.7	18	4.2
			総数	914	775	84.8	32	4.1

異常者*：蛋白、潜血は（＋）以上、糖（±）以上の陽性者

第10表　視力測定の受検率

			性別	対象者数	受診者数	受診率（%）
医学部	医学科	1年	男	66	64	97.0
			女	46	46	100.0
		6年	男	63	60	95.2
			女	32	29	90.6
	看護学科	1年	男	8	8	100.0
			女	52	51	98.1
		4年	男	3	3	100.0
			女	62	62	100.0
合　計			男	140	135	96.4
			女	192	188	97.9
			総数	332	323	97.3

第11表　胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合

区分 学部、学年			性別	対象者数	受診者数	受診率（%）	有所見者 人数	有所見者 割合（%）
医学部	医学科	1年	男	66	65	98.5	0	0.0
			女	46	46	100.0	0	0.0
		2年	男	73	68	93.2	3	4.4
			女	45	43	95.6	1	2.3
		3年	男	72	63	87.5	2	3.2
			女	47	37	78.7	0	0.0
		4年	男	58	56	96.6	3	5.4
			女	43	43	100.0	0	0.0
		5年	男	77	74	96.1	1	1.4
			女	36	34	94.4	2	5.9
		6年	男	63	61	96.8	0	0.0
			女	32	31	96.9	1	3.2
	看護学科	1年	男	8	8	100.0	0	0.0
			女	52	51	98.1	0	0.0
		2年	男	6	6	100.0	0	0.0
			女	54	53	98.1	0	0.0
		3年	男	10	10	100.0	0	0.0
			女	61	61	100.0	0	0.0
		4年	男	3	3	100.0	0	0.0
			女	62	58	93.5	0	0.0
合計			男	436	414	95.0	9	2.2
			女	478	457	95.6	4	0.9
			総数	914	871	95.3	13	1.5

第12表　血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合

学部・学年			区分	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者数*	異常率(%)
医学部	医学科	1年	男	65	65	(100.0)	23	(35.4)
			女	45	45	(100.0)	12	(26.7)
			総数	110	110	(100.0)	35	(31.8)
	看護学科	1年	男	8	8	(100.0)	2	(25.0)
			女	52	52	(100.0)	9	(17.3)
			総数	60	60	(100.0)	11	(18.3)
合　計			男	73	73	(100.0)	25	(34.2)
			女	97	97	(100.0)	21	(21.6)
			総数	170	170	(100.0)	46	(27.1)

異常者数*：異常の基準は下記の通りである。

白血球　（個／㎣）	3,500 未満または 9,700 以上
赤血球　（万個／㎣）	男438、女376　未満
血色素　（g／dl）	男13.6、女11.2　未満
ヘマトクリット　（%）	男40.4、女34.3　未満
血小板　（万個／㎣）	14.0 未満
AST　（IU／l）	41 以上
ALT　（IU／l）	46 以上
γ-GTP　（IU／l）	男80、女49　以上
トリグリセリド　（mg／dl）	150 以上
総コレステロール（mg／dl）	220 以上
HDL-コレステロール（mg／dl）	40　未満
尿酸　（mg／dl）	7.0　以上
空腹時血糖　（mg／dl）	110 以上
HbA1c　（%）	5.6 以上

（2）一次検診の成績

ア. 文京キャンパス

第13表　身長、体重、BMIの平均値及び標準偏差（性、学年別）

学部学年				人数	身長(cm)		体重(kg)		BMI(kg/m^2)	
					平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
男	総数			2,420	171.9	5.8	64.0	10.7	21.7	3.3
男	学部	1年	教育地域科学部	65	171.5	4.9	64.1	10.0	21.8	3.3
男	学部	1年	工学部	460	171.3	5.7	62.9	9.9	21.4	3.0
男	学部	1年	総数	525	171.3	5.9	63.0	9.9	21.5	3.1
男	学部	2年	教育地域科学部	61	171.5	5.1	62.4	10.3	21.2	3.3
男	学部	2年	工学部	295	171.3	5.9	61.3	9.3	20.9	2.8
男	学部	2年	総数	356	171.3	5.8	61.5	9.5	20.9	2.9
男	学部	3年	教育地域科学部	58	173.1	6.3	67.4	10.4	22.5	3.2
男	学部	3年	工学部	410	172.4	5.7	63.3	10.0	21.3	3.2
男	学部	3年	総数	468	172.5	5.7	63.8	10.2	21.4	3.2
男	学部	4年	教育地域科学部	67	172.0	6.2	69.7	17.3	23.5	5.0
男	学部	4年	工学部	513	172.4	5.7	64.2	10.5	21.6	3.3
男	学部	4年	総数	580	172.3	5.6	64.8	11.6	21.8	3.6
男	学部	総数		1,929	171.9	5.7	63.5	10.5	21.5	3.3
男	大学院	教育地域学研究科	1年	19	171.5	5.6	66.1	11.8	22.4	3.4
男	大学院	教育地域学研究科	2年	21	172.5	6.3	67.1	8.7	22.6	2.6
男	大学院	工学研究科前期	1年	204	171.9	5.8	65.9	11.1	22.3	3.7
男	大学院	工学研究科前期	2年	225	171.8	6.1	66.4	11.8	22.5	3.7
男	大学院	工学研究科後期	1年	8	167.5	6.3	62.0	9.7	22.0	2.4
男	大学院	工学研究科後期	2年	5	169.7	3.2	60.8	2.9	21.1	1.0
男	大学院	工学研究科後期	3年	9	171.2	4.2	67.1	7.8	23.0	2.9
男	大学院	総数		491	171.8	5.9	66.1	11.3	22.4	3.6
女	総数			769	158.8	5.4	52.4	7.8	20.8	2.8
女	学部	1年	教育地域科学部	98	158.4	5.3	53.3	8.1	21.2	2.9
女	学部	1年	工学部	88	158.4	5.1	51.3	6.9	20.4	2.5
女	学部	1年	総数	186	158.4	5.2	52.4	7.6	20.9	2.7
女	学部	2年	教育地域科学部	95	159.2	5.2	53.2	8.1	21.0	3.1
女	学部	2年	工学部	41	158.8	5.2	51.4	7.0	20.4	2.3
女	学部	2年	総数	136	159.1	5.2	52.7	7.8	20.8	2.9
女	学部	3年	教育地域科学部	98	158.9	5.1	51.3	6.1	20.3	2.2
女	学部	3年	工学部	60	157.8	6.3	51.2	9.7	20.5	3.2
女	学部	3年	総数	158	158.5	5.6	51.3	7.7	20.4	2.6
女	学部	4年	教育地域科学部	106	159.0	5.2	52.9	7.9	20.9	2.7
女	学部	4年	工学部	79	158.6	5.8	51.6	8.6	20.5	3.4
女	学部	4年	総数	185	158.9	5.5	52.4	8.2	20.7	3.0
女	学部	総数		665	158.7	5.4	52.2	7.9	20.7	2.8
女	大学院	教育地域学研究科	1年	22	159.3	3.9	54.4	5.7	21.5	2.4
女	大学院	教育地域学研究科	2年	35	157.8	5.1	53.0	8.3	21.3	3.5
女	大学院	工学研究科前期	1年	19	159.5	5.1	53.7	6.2	21.1	1.9
女	大学院	工学研究科前期	2年	23	160.2	5.8	54.3	7.2	21.2	3.0
女	大学院	工学研究科後期	1年	0	-	-	-	-	-	-
女	大学院	工学研究科後期	2年	3	163.9	5.9	54.8	5.6	20.3	0.7
女	大学院	工学研究科後期	3年	2	155.6	0.8	52.2	6.9	21.6	2.7
女	大学院	総数		104	159.1	5.2	53.7	7.1	21.3	2.9

第14表　痩せと肥満*の割合（性、学年別）

%（実数）

学部学年			総数（実数）	痩せ	正常	肥満1度	肥満2度	肥満3度	肥満4度
男	総数		100.0 (2420)	13.0 (314)	73.6 (1782)	10.8 (261)	2.1 (52)	0.3 (8)	0.1 (3)
	学部	1年	100.0 (525)	13.3 (70)	75.0 (394)	9.7 (51)	1.9 (10)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	100.0 (356)	18.0 (64)	72.2 (257)	8.1 (29)	1.7 (6)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年	100.0 (468)	14.7 (69)	73.7 (345)	9.4 (44)	1.5 (7)	0.6 (3)	0.0 (0)
		4年	100.0 (580)	11.9 (69)	73.4 (426)	12.4 (72)	1.6 (9)	0.3 (2)	0.3 (2)
	大学院	教育学研究科	100.0 (40)	10.0 (4)	70.0 (28)	17.5 (7)	2.5 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科前期	100.0 (429)	8.6 (37)	73.2 (314)	12.8 (55)	4.4 (19)	0.7 (3)	0.2 (1)
		工学研究科後期	100.0 (22)	4.5 (1)	81.8 (18)	13.6 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
女	総数		100.0 (769)	19.5 (150)	72.6 (558)	6.9 (53)	1.0 (8)	0.0 (0)	0.0 (0)
	学部	1年	100.0 (186)	18.8 (35)	73.1 (136)	8.1 (15)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	100.0 (136)	18.4 (25)	74.3 (101)	5.9 (8)	1.5 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年	100.0 (158)	24.7 (39)	69.0 (109)	5.7 (9)	0.6 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	100.0 (185)	21.1 (39)	70.8 (131)	6.5 (12)	1.6 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)
	大学院	教育学研究科	100.0 (57)	15.8 (9)	71.9 (41)	8.8 (5)	3.5 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科前期	100.0 (42)	7.1 (3)	83.3 (35)	9.5 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科後期	100.0 (5)	0.0 (0)	100.0 (5)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)

肥満*：BMI（kg/m^2）による肥満の分類（日本肥満学会、2000年）

痩　　せ：BMI18.5未満
正　　常：BMI18.5以上25未満
肥 満 1 度：BMI25以上30未満
肥 満 2 度：BMI30以上35未満
肥 満 3 度：BMI35以上40未満
肥 満 4 度：BMI40以上

第15表　血圧*の状況（性、学年別）

%（実数）

学部学年			総数（実数）		至的血圧		正常血圧		高値正常血圧		高血圧	
男	総数		100.0	(2376)	24.1	(573)	23.4	(556)	22.1	(526)	30.3	(721)
	学部	1年	100.0	(528)	32.8	(173)	27.3	(144)	19.3	(102)	20.6	(109)
		2年	100.0	(347)	23.1	(80)	24.2	(84)	20.2	(70)	32.6	(113)
		3年	100.0	(455)	27.9	(127)	20.9	(95)	19.8	(90)	31.4	(143)
		4年	100.0	(573)	18.5	(106)	22.3	(128)	25.0	(143)	34.2	(196)
	大学院	教育学研究科	100.0	(39)	20.5	(8)	23.1	(9)	15.4	(6)	41.0	(16)
		工学研究科前期	100.0	(414)	18.1	(75)	22.2	(92)	26.8	(111)	32.9	(136)
		工学研究科後期	100.0	(20)	20.0	(4)	20.0	(4)	20.0	(4)	40.0	(8)
女	総数		100.0	(765)	60.9	(466)	21.6	(165)	11.0	(84)	6.5	(50)
	学部	1年	100.0	(185)	68.6	(127)	18.9	(35)	8.1	(15)	4.3	(8)
		2年	100.0	(141)	59.6	(84)	24.8	(35)	9.2	(13)	6.4	(9)
		3年	100.0	(155)	56.1	(87)	24.5	(38)	11.6	(18)	7.7	(12)
		4年	100.0	(182)	57.7	(105)	20.9	(38)	13.7	(25)	7.7	(14)
	大学院	教育学研究科	100.0	(56)	67.9	(38)	16.1	(9)	8.9	(5)	7.1	(4)
		工学研究科前期	100.0	(42)	54.8	(23)	21.4	(9)	16.7	(7)	7.1	(3)
		工学研究科後期	100.0	(4)	50.0	(2)	25.0	(1)	25.0	(1)	0.0	(0)

血圧*：血圧（mmHg）分類（日本高血圧学会、2004年）

至適血圧：収縮期血圧120未満および拡張期血圧80未満

正常血圧：収縮期血圧130未満および拡張期血圧85未満

高値正常血圧：収縮期血圧130～139または拡張期血圧85～89

高血圧：収縮期血圧140以上および拡張期血圧90以上

収縮期血圧と拡張期血圧が異なる分類に属する場合は、高いほうの分類に組み入れる。

第16表　尿検査の状況（性、学年別）

%（実数）

学部学年			総数（実数）		正常		蛋白陽性		糖陽性		潜血陽性	
男	総数		100.0	(2365)	93.4	(2210)	5.2	(124)	0.9	(22)	0.5	(13)
	学部	1年	100.0	(522)	90.8	(474)	8.2	(43)	0.4	(2)	2.0	(4)
		2年	100.0	(331)	93.4	(309)	4.8	(16)	1.2	(4)	1.0	(3)
		3年	100.0	(453)	92.5	(419)	6.2	(28)	0.9	(4)	2.0	(4)
		4年	100.0	(570)	94.2	(537)	4.0	(23)	1.6	(9)	5.0	(1)
	大学院	教育学研究科	100.0	(43)	97.7	(42)	2.3	(1)	0.0	(0)	0.0	(0)
		工学研究科前期	100.0	(424)	96.0	(407)	3.1	(13)	0.7	(3)	2.0	(1)
		工学研究科後期	100.0	(22)	100.0	(22)	0.0	(0)	0.0	(0)	2.0	(0)
女	総数		100.0	(741)	91.2	(676)	3.6	(27)	0.8	(6)	4.6	(34)
	学部	1年	100.0	(179)	89.4	(160)	3.4	(6)	1.1	(2)	6.1	(11)
		2年	100.0	(132)	91.7	(121)	3.8	(5)	0.0	(0)	4.5	(6)
		3年	100.0	(157)	91.7	(144)	3.2	(5)	1.3	(2)	4.5	(7)
		4年	100.0	(178)	93.8	(167)	3.4	(6)	1.1	(2)	2.2	(4)
	大学院	教育学研究科	100.0	(53)	88.7	(47)	7.5	(4)	0.0	(0)	3.8	(2)
		工学研究科前期	100.0	(38)	89.5	(34)	2.6	(1)	0.0	(0)	7.9	(3)
		工学研究科後期	100.0	(4)	75.0	(3)	0.0	(0)	0.0	(0)	25.0	(1)

2項目以上の陽性がいるため、割合の合計は100%を超える。

第17表　内科検診の状況（性、学年別）

%（実数）

学部学年			総数（実数）		異常なし		経過観察		医療機関紹介	
総数			100.0	(15)	46.7	(7)	46.7	(7)	6.7	(1)
男	学部	教育地域科学部4年	100.0	(1)	0.0	(0)	100.0	(1)	0.0	(0)
		工学部4年	100.0	(9)	66.7	(6)	33.3	(3)	0.0	(0)
		総数	100.0	(10)	60.0	(6)	40.0	(4)	0.0	(0)
	大学院	教育学研究科2年	-	(0)	-	(0)	-	(0)	-	(0)
		工学研究科前期2年	-	(0)	-	(0)	-	(0)	-	(0)
		工学研究科後期3年	-	(0)	-	(0)	-	(0)	-	(0)
		総数	-	(0)	-	(0)	-	(0)	-	(0)
女	学部	教育地域科学部4年	100.0	(2)	0.0	(0)	100.0	(2)	0.0	(0)
		工学部4年	100.0	(3)	33.3	(1)	33.3	(1)	33.3	(1)
		総数	100.0	(5)	20.0	(1)	60.0	(3)	20.0	(1)
	大学院	教育学研究科2年	-	(0)	-	(0)	-	(0)	-	(0)
		工学研究科前期2年	-	(0)	-	(0)	-	(0)	-	(0)
		工学研究科後期3年	-	(0)	-	(0)	-	(0)	-	(0)
		総数	-	(0)	-	(0)	-	(0)	-	(0)

健康調査受検者987名。うち内科検診対象者15名に対し、医師診察実施。

第18表　胸部X線検査の状況（性、学年別）

%（実数）

学部学年			総数（実数）		正常		肺陰影		心血管陰影		その他	
総数			100.0	(1744)	98.6	(1720)	0.5	(9)	0.2	(4)	0.6	(11)
男	学部	1　年	100.0	(533)	97.9	(522)	0.8	(4)	0.6	(3)	0.8	(4)
		4　年	100.0	(537)	99.3	(533)	0.4	(2)	0.0	(0)	0.4	(2)
	大学院	教育学研究科２年	100.0	(21)	100.0	(21)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
		工学研究科前期2年	100.0	(224)	98.7	(221)	1.3	(3)	0.0	(0)	0.0	(0)
		工学研究科後期3年	100.0	(9)	100.0	(9)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
女	学部	1　年	100.0	(186)	97.8	(182)	0.0	(0)	0.5	(1)	1.6	(3)
		4　年	100.0	(174)	98.9	(172)	0.0	(0)	0.0	(0)	1.1	(2)
	大学院	教育学研究科２年	100.0	(35)	100.0	(35)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
		工学研究科前期2年	100.0	(23)	100.0	(23)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
		工学研究科後期3年	100.0	(2)	100.0	(2)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)

第19表　血液検査の平均値と標準偏差（性別）

検査項目	男			女			単位
	人数	平均値	標準偏差	人数	平均値	標準偏差	
白血球	511	5.9	1.5	183	6.2	1.8	千個/mm^3
赤血球	511	535.3	31.0	183	466.3	30.0	万個/mm^3
血色素	511	16.0	0.9	183	13.5	1.2	g/dl
ヘマトクリット	511	46.9	2.3	183	40.8	2.8	%
血小板	511	24.1	4.7	183	26.4	5.4	万個/mm^3
AST	511	21.2	10.5	183	17.0	3.3	IU/L
ALT	511	19.5	14.2	183	12.1	5.9	IU/L
γ-GTP	511	20.7	9.9	183	14.5	5.0	IU/L
トリグリセリド	511	80.0	47.3	183	65.0	25.9	mg/dl
総コレステロール	511	159.0	24.8	183	175.0	25.9	mg/dl
HDLーコレステロール	511	58.2	10.8	183	67.1	11.4	mg/dl
尿酸	511	5.8	1.0	183	4.3	0.8	mg/dl
空腹時血糖	511	86.7	8.6	183	87.0	7.2	mg/dl

第20表　白血球の分布（性別）

%（実数）

	総数		男		女	
総　　数	100.0		100.0		100.0	
（実　数）	(694)		(511)		(183)	
2.0千個/mm^{3}未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
2.0～ 2.9	0.1	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
3.0～ 3.9	5.2	(36)	5.3	(27)	4.9	(9)
4.0～ 4.9	19.2	(133)	19.2	(98)	19.1	(35)
5.0～ 5.9	32.3	(224)	33.1	(169)	30.1	(55)
6.0～ 6.9	22.9	(159)	23.5	(120)	21.3	(39)
7.0～ 7.9	9.8	(68)	8.8	(45)	12.6	(23)
8.0～ 8.9	5.8	(40)	5.9	(30)	5.5	(10)
9.0～ 9.9	2.7	(19)	2.5	(13)	3.3	(6)
10.0～10.9	1.2	(8)	1.0	(5)	1.6	(3)
11.0～11.9	0.3	(2)	0.4	(2)	0.0	(0)
12.0千個/mm^{3}以上	0.6	(4)	0.2	(1)	1.6	(3)
平均値　千個/mm^3	6.0		5.9		6.2	
標準偏差	1.5		1.5		1.8	

第21表　赤血球の分布（性別）

%（実数）

	総数		男		女	
総　　数	100.0		100.0		100.0	
（実　数）	(694)		(511)		(183)	
360万個/mm^{3}未満	0.1	(1)	0.0	(0)	0.5	(1)
360～379	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
380～399	0.4	(3)	0.0	(0)	1.6	(3)
400～419	0.3	(2)	0.0	(0)	1.1	(2)
420～439	3.6	(25)	0.0	(0)	13.7	(25)
440～459	6.8	(47)	0.4	(2)	24.6	(45)
460～479	8.6	(60)	2.3	(12)	26.2	(48)
480～499	11.7	(81)	9.4	(48)	18.0	(33)
500～519	17.0	(118)	19.2	(98)	10.9	(20)
520～539	19.5	(135)	25.4	(130)	2.7	(5)
540～559	17.0	(118)	23.1	(118)	0.0	(0)
560～579	9.5	(66)	12.7	(65)	0.5	(1)
580～599	3.9	(27)	5.3	(27)	0.0	(0)
600万個/mm^{3}以上	1.6	(11)	2.2	(11)	0.0	(0)
平均値　万個/mm^3	517.1		535.3		466.3	
標準偏差	43.2		31.0		30.0	

第22表　血色素量の分布（性別）

%（実数）

	総数		男		女	
総　　数	100.0		100.0		100.0	
（実　数）	(694)		(511)		(183)	
8.0g/dl未満	0.1	(1)	0.0	(0)	0.5	(1)
8.0～ 8.9	0.1	(1)	0.0	(0)	0.5	(1)
9.0～ 9.9	0.1	(1)	0.0	(0)	0.5	(1)
10.0～10.9	0.3	(2)	0.0	(0)	1.1	(2)
11.0～11.9	1.6	(11)	0.0	(0)	6.0	(11)
12.0～12.9	3.5	(24)	0.2	(1)	12.6	(23)
13.0～13.9	11.0	(76)	0.6	(3)	39.9	(73)
14.0～14.9	15.9	(110)	9.8	(50)	32.8	(60)
15.0～15.9	29.0	(201)	37.4	(191)	5.5	(10)
16.0～16.9	28.7	(199)	38.7	(198)	0.5	(1)
17.0～17.9	9.1	(63)	12.3	(63)	0.0	(0)
18.0g/dl以上	0.7	(5)	1.0	(5)	0.0	(0)
平均値　g/dl	15.4		16.0		13.5	
標準偏差	1.5		0.9		1.2	

第23表　ヘマトクリット値の分布（性別）

%（実数）

	総数		男		女	
総　　数	100.0		100.0		100.0	
（実　数）	(694)		(511)		(183)	
30.0%未満	0.1	(1)	0.0	(0)	0.5	(1)
30.0～30.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
31.0～31.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
32.0～32.9	0.1	(1)	0.0	(0)	0.5	(1)
33.0～33.9	0.3	(2)	0.0	(0)	1.1	(2)
34.0～34.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
35.0～35.9	1.0	(7)	0.0	(0)	3.8	(7)
36.0～36.9	0.7	(5)	0.0	(0)	2.7	(5)
37.0～37.9	1.4	(10)	0.0	(0)	5.5	(10)
38.0～38.9	1.3	(9)	0.0	(0)	4.9	(9)
39.0～39.9	3.5	(24)	0.0	(0)	13.1	(24)
40.0～40.9	3.9	(27)	0.2	(1)	14.2	(26)
41.0～41.9	6.1	(42)	1.0	(5)	20.2	(37)
42.0～42.9	5.8	(40)	3.3	(17)	12.6	(23)
43.0～43.9	5.8	(40)	3.9	(20)	10.9	(20)
44.0～44.9	10.4	(72)	11.9	(61)	6.0	(11)
45.0～45.9	10.8	(75)	13.3	(68)	3.8	(7)
46.0～46.9	12.7	(88)	17.2	(88)	0.0	(0)
47.0～47.9	12.5	(87)	17.0	(87)	0.0	(0)
48.0～48.9	9.9	(69)	13.5	(69)	0.0	(0)
49.0～49.9	6.8	(47)	9.2	(47)	0.0	(0)
50.0以上	6.9	(48)	9.4	(48)	0.0	(0)
平均値　%	45.3		46.9		40.8	
標準偏差	3.6		2.3		2.8	

第24表　血小板数の分布（性別）

%（実数）

	総数		男		女	
総　　数	100.0		100.0		100.0	
（実　数）	(694)		(511)		(183)	
10万個/mm^{3}未満	0.1	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
10.0～11.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
12.0～13.9	0.4	(3)	0.4	(2)	0.5	(1)
14.0～15.9	1.6	(11)	2.2	(11)	0.0	(0)
16.0～17.9	4.3	(30)	5.5	(28)	1.1	(2)
18.0～19.9	8.6	(60)	9.0	(46)	7.7	(14)
20.0～21.9	14.6	(101)	15.9	(81)	10.9	(20)
22.0～23.9	16.4	(114)	16.0	(82)	17.5	(32)
24.0～25.9	18.0	(125)	19.0	(97)	15.3	(28)
26.0～27.9	13.0	(90)	13.1	(67)	12.6	(23)
28.0～29.9	9.2	(64)	8.0	(41)	12.6	(23)
30.0～31.9	5.9	(41)	5.3	(27)	7.7	(14)
32.0～33.9	3.0	(21)	3.1	(16)	2.7	(5)
34.0～35.9	2.4	(17)	1.0	(5)	6.6	(12)
36.0～37.9	1.2	(8)	1.0	(5)	1.6	(3)
38.0～39.9	0.7	(5)	0.2	(1)	2.2	(4)
40万個/mm^{3}以上	0.4	(3)	0.2	(1)	1.1	(2)
平均値　万個/mm^3	24.7		24.1		26.4	
標準偏差	4.9		4.7		5.4	

第25表　AST値の分布（性別）

%（実数）

	総数		男		女	
総　　数	100.0		100.0		100.0	
（実　数）	(694)		(511)		(183)	
10IU/L未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
10～　19	62.2	(432)	54.6	(279)	83.6	(153)
20～　29	31.8	(221)	37.6	(192)	15.8	(29)
30～　39	4.0	(28)	5.3	(27)	0.5	(1)
40～　49	0.7	(5)	1.0	(5)	0.0	(0)
50～　59	0.1	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
60～　69	0.3	(2)	0.4	(2)	0.0	(0)
70～　79	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
80～　89	0.1	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
90～　99	0.3	(2)	0.4	(2)	0.0	(0)
100～109	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
110～119	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
120～129	0.3	(2)	0.4	(2)	0.0	(0)
130～139	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
140～149	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
150～159	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
160～169	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
170～179	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
180～189	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
190～199	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
200IU/L以上	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
平均値　IU/L	20.1		21.2		17.0	
標準偏差	9.3		10.5		3.3	

第26表　ALT値の分布（性別）

%（実数）

	総数		男		女	
総　　数	100.0		100.0		100.0	
（実　数）	(694)		(511)		(183)	
10IU/L未満	13.7	(95)	6.5	(33)	33.9	(62)
10～ 19	61.5	(427)	61.8	(316)	60.7	(111)
20～ 29	15.4	(107)	20.0	(102)	2.7	(5)
30～ 39	5.5	(38)	6.8	(35)	1.6	(3)
40～ 49	1.4	(10)	1.6	(8)	1.1	(2)
50～ 59	1.0	(7)	1.4	(7)	0.0	(0)
60～ 69	0.6	(4)	0.8	(4)	0.0	(0)
70～ 79	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
80～ 89	0.1	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
90～ 99	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
100～109	0.1	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
110～119	0.3	(2)	0.4	(2)	0.0	(0)
120～129	0.1	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
130～139	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
140～149	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
150～159	0.1	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
160～169	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
170～179	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
180～189	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
190～199	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
200IU/L以上	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
平均値　IU/L	17.5		19.5		12.1	
標準偏差	13.0		14.2		5.9	

第27表　γ -GTP値の分布（性別）

%（実数）

	総数		男		女	
総　　数	100.0		100.0		100.0	
（実　数）	(694)		(511)		(183)	
10IU/L未満	1.0	(7)	0.4	(2)	2.7	(5)
10～19	65.9	(457)	57.9	(296)	88.0	(161)
20～29	23.6	(164)	29.2	(149)	8.2	(15)
30～39	6.6	(46)	8.8	(45)	0.5	(1)
40～49	1.4	(10)	2.0	(10)	0.0	(0)
50～59	0.3	(2)	0.2	(1)	0.5	(1)
60～69	0.7	(5)	1.0	(5)	0.0	(0)
70～79	0.3	(2)	0.4	(2)	0.0	(0)
80～89	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
90～99	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
100IU/L以上	0.1	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
平均値　IU/L	19.0		20.7		14.5	
標準偏差	9.2		9.9		5.0	

第28表　トリグリセリド値の分布（性別）

%（実数）

	総数		男		女	
総　　数	100.0		100.0		100.0	
（実　数）	(694)		(511)		(183)	
30mg/dl未満	1.6	(11)	1.4	(7)	2.2	(4)
30～ 49	24.4	(169)	21.3	(109)	32.8	(60)
50～ 69	29.8	(207)	29.5	(151)	30.6	(56)
70～ 89	19.3	(134)	19.6	(100)	18.6	(34)
90～ 109	9.8	(68)	10.2	(52)	8.7	(16)
110～129	6.1	(42)	6.7	(34)	4.4	(8)
130～149	4.6	(32)	5.5	(28)	2.2	(4)
150～169	1.9	(13)	2.3	(12)	0.5	(1)
170～189	1.3	(9)	1.8	(9)	0.0	(0)
190～209	0.1	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
210～229	0.1	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
230～249	0.6	(4)	0.8	(4)	0.0	(0)
250mg/dl以上	0.4	(3)	0.6	(3)	0.0	(0)
平均値 mg/dl	76.0		80.0		65.0	
標準偏差	43.2		47.3		25.9	

第29表　総コレステロール値の分布（性別）

%（実数）

	総数		男		女	
総　　数	100.0		100.0		100.0	
（実　数）	(694)		(511)		(183)	
120mg/dl未満	2.9	(20)	3.7	(19)	0.5	(1)
120～129	4.9	(34)	6.5	(33)	0.5	(1)
130～139	11.4	(79)	13.3	(68)	6.0	(11)
140～149	11.2	(78)	13.7	(70)	4.4	(8)
150～159	15.6	(108)	17.2	(88)	10.9	(20)
160～169	17.0	(118)	15.7	(80)	20.8	(38)
170～179	12.2	(85)	10.8	(55)	16.4	(30)
180～189	10.2	(71)	8.2	(42)	15.8	(29)
190～199	7.2	(50)	5.5	(28)	12.0	(22)
200～209	3.3	(23)	2.3	(12)	6.0	(11)
210～219	1.7	(12)	1.4	(7)	2.7	(5)
220～229	1.2	(8)	1.0	(5)	1.6	(3)
230～239	0.6	(4)	0.2	(1)	1.6	(3)
240～249	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
250～259	0.4	(3)	0.6	(3)	0.0	(0)
260～269	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
270～279	0.1	(1)	0.0	(0)	0.5	(1)
280～289	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
290～299	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
300mg/dl以上	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
平均値 mg/dl	163.2		159.0		175.0	
標準偏差	25.4		24.8		25.9	

第30表　HDL-コレステロール値の分布（性別）

%（実数）

	総数		男		女	
総　　数	100.0		100.0		100.0	
（実　数）	(694)		(511)		(183)	
30mg/dl未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
30～34	0.3	(2)	0.4	(2)	0.0	(0)
35～39	0.9	(6)	1.0	(5)	0.5	(1)
40～44	4.8	(33)	5.9	(30)	1.6	(3)
45～49	12.1	(84)	15.3	(78)	3.3	(6)
50～54	14.1	(98)	17.4	(89)	4.9	(9)
55～59	17.6	(122)	17.6	(90)	17.5	(32)
60～64	17.1	(119)	18.0	(92)	14.8	(27)
65～69	13.1	(91)	11.0	(56)	19.1	(35)
70～74	7.3	(51)	6.1	(31)	10.9	(20)
75～79	5.0	(35)	3.5	(18)	9.3	(17)
80～84	4.3	(30)	1.6	(8)	12.0	(22)
85～89	1.9	(13)	1.0	(5)	4.4	(8)
90～94	0.9	(6)	1.0	(5)	0.5	(1)
95～99	0.1	(1)	0.2	(1)	0.0	(0)
100mg/dl以上	0.4	(3)	0.2	(1)	1.1	(2)
平均値　mg/dl	60.6		58.2		67.1	
標準偏差	11.6		10.8		11.4	

第31表　尿酸値の分布（性別）

%（実数）

	総数		男		女	
総　　数	100.0		100.0		100.0	
（実　数）	(694)		(511)		(183)	
3.0mg/dl未満	1.2	(8)	0.2	(1)	3.8	(7)
3.0～3.4	3.3	(23)	1.0	(5)	9.8	(18)
3.5～3.9	6.8	(47)	2.5	(13)	18.6	(34)
4.0～4.4	10.2	(71)	4.3	(22)	26.8	(49)
4.5～4.9	13.0	(90)	10.0	(51)	21.3	(39)
5.0～5.4	18.6	(129)	20.9	(107)	12.0	(22)
5.5～5.9	15.4	(107)	18.8	(96)	6.0	(11)
6.0～6.4	14.1	(98)	18.8	(96)	1.1	(2)
6.5～6.9	9.1	(63)	12.1	(62)	0.5	(1)
7.0～7.4	4.3	(30)	5.9	(30)	0.0	(0)
7.5～7.9	2.7	(19)	3.7	(19)	0.0	(0)
8.0～8.4	0.7	(5)	1.0	(5)	0.0	(0)
8.5～8.9	0.3	(2)	0.4	(2)	0.0	(0)
9.0～9.4	0.3	(2)	0.4	(2)	0.0	(0)
9.5～9.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
10mg/dl以上	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
平均値　mg/dl	5.4		5.8		4.3	
標準偏差	1.1		1.0		0.8	

第32表　空腹時血糖値の分布（性別）

%（実数）

	総数		男		女	
総　　数	100.0		100.0		100.0	
（実　数）	(694)		(511)		(183)	
50mg/dl未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
50～ 59	0.3	(2)	0.2	(1)	0.5	(1)
60～ 69	2.2	(15)	2.7	(14)	0.5	(1)
70～ 79	11.2	(78)	11.9	(61)	9.3	(17)
80～ 89	53.5	(371)	52.8	(270)	55.2	(101)
90～ 99	29.0	(201)	28.0	(143)	31.7	(58)
100～109	3.0	(21)	3.3	(17)	2.2	(4)
110～120	0.3	(2)	0.4	(2)	0.0	(0)
120mg/dl以上	0.6	(4)	0.6	(3)	0.5	(1)
平均値　mg/dl	86.8		86.7		87.0	
標準偏差	8.3		8.6		7.2	

イ. 松岡キャンパス

第33表　身長、体重、BMIの平均値及び標準偏差（性・学年別）

%（実数）

学部・学年			人数	身長(cm)		体重(kg)		BMI	
				平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
男	総数		412	172.0	5.5	65.8	9.2	22.2	2.8
	医学部	1年	73	171.7	5.2	64.6	10.1	21.9	3.1
		2年	74	170.9	4.8	64.0	8.6	21.9	2.7
		3年	73	172.8	6.0	66.5	9.5	22.2	2.9
		4年	59	172.0	4.9	65.4	7.7	22.1	2.5
		5年	74	172.1	6.2	67.1	9.9	22.6	2.9
		6年	59	172.8	6.0	67.2	8.9	22.5	2.6
女	総数		459	158.9	5.1	51.8	5.9	20.5	2.0
	医学部	1年	97	159.5	5.5	52.2	6.4	20.5	2.1
		2年	96	158.8	4.8	53.0	5.6	21.0	2.1
		3年	97	158.6	5.0	51.1	6.6	20.3	2.0
		4年	104	159.0	5.1	51.1	5.1	20.2	1.8
		5年	34	158.8	4.7	52.2	5.7	20.7	2.0
		6年	31	158.8	5.6	50.6	4.7	20.2	2.4

第34表　痩せと肥満*の割合（性、学年別）

%（実数）

学部・学年			総数%（実数）		痩せ（実数）		正常（実数）		肥満Ⅰ度（実数）		肥満Ⅱ度（実数）		肥満Ⅲ度（実数）	
男	総数		100.0	(412)	6.3	(26)	78.9	(325)	13.6	(56)	1.0	(4)	0.2	(1)
	医学部	1年	100.0	(73)	13.7	(10)	69.9	(51)	16.4	(12)	0.0	(0)	0.0	(0)
		2年	100.0	(74)	5.4	(4)	79.7	(59)	13.5	(10)	1.4	(1)	0.0	(0)
		3年	100.0	(73)	5.5	(4)	78.1	(57)	15.1	(11)	1.4	(1)	0.0	(0)
		4年	100.0	(59)	6.8	(4)	78.0	(46)	13.6	(8)	1.7	(1)	0.0	(0)
		5年	100.0	(74)	2.7	(2)	86.5	(64)	8.1	(6)	1.4	(1)	1.4	(1)
		6年	100.0	(59)	3.4	(2)	81.4	(48)	15.3	(9)	0.0	(0)	0.0	(0)
女	総数		100.0	(459)	14.6	(67)	82.6	(379)	2.6	(12)	0.2	(1)	0.0	(0)
	医学部	1年	100.0	(97)	17.5	(17)	80.4	(78)	2.1	(2)	0.0	(0)	0.0	(0)
		2年	100.0	(96)	8.3	(8)	87.5	(84)	3.1	(3)	1.0	(1)	0.0	(0)
		3年	100.0	(97)	16.5	(16)	80.4	(78)	3.1	(3)	0.0	(0)	0.0	(0)
		4年	100.0	(104)	15.4	(16)	83.7	(87)	1.0	(1)	0.0	(0)	0.0	(0)
		5年	100.0	(34)	5.9	(2)	88.2	(30)	5.9	(2)	0.0	(0)	0.0	(0)
		6年	100.0	(31)	25.8	(8)	71.0	(22)	3.2	(1)	0.0	(0)	0.0	(0)

肥満*　:BMI（kg/m^2）による肥満の分類（日本肥満学会、2000年）

痩　　せ：BMI 18．5 未満

正　　常：BMI 18．5 以上 25未満

肥満1度：BMI　25　以上 30未満

肥満2度：BMI　30　以上 35未満

肥満3度：BMI　35　以上 40未満

肥満4度：BMI　40

第35表　血圧*の状況（性、学年別）

%（実数）

学部・学年			総数%（実数）		至適血圧		正常血圧		高値正常血圧		高血圧	
男	総数		100.0	(405)	29.9	(121)	36.3	(147)	24.4	(99)	9.4	(38)
	医学部	1年	100.0	(73)	17.8	(13)	45.2	(33)	21.9	(16)	15.1	(11)
		2年	100.0	(72)	33.3	(24)	31.9	(23)	25.0	(18)	9.7	(7)
		3年	100.0	(72)	31.9	(23)	33.3	(24)	26.4	(19)	8.3	(6)
		4年	100.0	(58)	29.3	(17)	36.2	(21)	29.3	(17)	5.2	(3)
		5年	100.0	(72)	37.5	(27)	34.7	(25)	23.6	(17)	4.2	(3)
		6年	100.0	(58)	29.3	(17)	36.2	(21)	20.7	(12)	13.8	(8)
女	総数		100.0	(455)	72.5	(330)	17.6	(80)	8.4	(38)	1.5	(7)
	医学部	1年	100.0	(96)	62.5	(60)	24.0	(23)	9.4	(9)	4.2	(4)
		2年	100.0	(95)	86.3	(82)	10.5	(10)	3.2	(3)	0.0	(0)
		3年	100.0	(95)	72.6	(69)	12.6	(12)	14.7	(14)	0.0	(0)
		4年	100.0	(104)	75.0	(78)	17.3	(18)	6.7	(7)	1.0	(1)
		5年	100.0	(34)	70.6	(24)	23.5	(8)	5.9	(2)	0.0	(0)
		6年	100.0	(31)	54.8	(17)	29.0	(9)	9.7	(3)	6.5	(2)

血圧*：血圧（mmHg）分類（日本高血圧学会　2004年）

至適血圧：収縮期血圧120未満および拡張期血圧80未満

正常血圧：収縮期血圧130未満および拡張期血圧85未満

高値正常血圧：収縮期血圧130～139および拡張期血圧85～89

高血圧：収縮期血圧140以上および拡張期血圧90以上

収縮期血圧と拡張期血圧が異なる分類に属する場合は、高い方の分類に組み入れる。

第36表　尿検査の状況（性・学年別）

%（実数）

学部・学年			総数%（実数）		正常%（実数）		蛋白陽性%（実数）		糖偽陽性%（実数）		糖陽性%（実数）		潜血陽性%（実数）	
男	総数		100.0	(346)	95.7	(331)	3.2	(11)	0.0	(0)	0.9	(3)	0.3	(1)
	医学部	1年	100.0	(72)	91.7	(66)	6.9	(5)	0.0	(0)	1.4	(1)	0.0	(0)
		2年	100.0	(66)	95.5	(63)	4.5	(3)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
		3年	100.0	(55)	96.4	(53)	1.8	(1)	0.0	(0)	1.8	(1)	0.0	(0)
		4年	100.0	(33)	100.0	(33)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
		5年	100.0	(62)	93.5	(58)	3.2	(2)	0.0	(0)	1.6	(1)	1.6	(1)
		6年	100.0	(58)	100.0	(58)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
女	総数		100.0	(429)	95.6	(410)	1.9	(8)	0.2	(1)	0.5	(2)	1.9	(8)
	医学部	1年	100.0	(98)	96.9	(95)	1.0	(1)	0.0	(0)	0.0	(0)	2.0	(2)
		2年	100.0	(96)	94.8	(91)	1.0	(1)	1.0	(1)	1.0	(1)	2.1	(2)
		3年	100.0	(86)	94.2	(81)	3.5	(3)	0.0	(0)	0.0	(0)	2.3	(2)
		4年	100.0	(93)	98.9	(92)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)	1.1	(1)
		5年	100.0	(26)	96.2	(25)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)	3.8	(1)
		6年	100.0	(30)	86.7	(26)	10.0	(3)	0.0	(0)	3.3	(1)	0.0	(0)

第37表　胸部X線検査の状況（性･学年別）

%（実数）

学部・学年			総数%	（実数）	正常%	（実数）	肺陰影%	（実数）	心血管陰影%	（実数）	その他%	（実数）
男	総数		100.0	(414)	97.8	(405)	1.2	(5)	0.2	(1)	0.7	(3)
	医学部	1年	100.0	(73)	100.0	(73)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
		2年	100.0	(74)	95.9	(71)	2.7	(2)	1.4	(1)	0.0	(0)
		3年	100.0	(73)	97.3	(71)	2.7	(2)	0.0	(0)	0.0	(0)
		4年	100.0	(59)	94.9	(56)	0.0	(0)	0.0	(0)	5.1	(3)
		5年	100.0	(74)	98.6	(73)	1.4	(1)	0.0	(0)	0.0	(0)
		6年	100.0	(61)	100.0	(61)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
女	総数		100.0	(457)	99.1	(453)	0.4	(2)	0.2	(1)	0.2	(1)
	医学部	1年	100.0	(97)	100.0	(97)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
		2年	100.0	(96)	99.0	(95)	1.0	(1)	0.0	(0)	0.0	(0)
		3年	100.0	(98)	100.0	(98)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
		4年	100.0	(101)	100.0	(101)	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
		5年	100.0	(34)	94.1	(32)	2.9	(1)	0.0	(0)	2.9	(1)
		6年	100.0	(31)	96.8	(30)	0.0	(0)	3.2	(1)	0.0	(0)

第38表　血液検査の平均値と標準偏差 （性別）

検査項目	男			女			単位
	人数	平均値	標準偏差	人数	平均値	標準偏差	
白血球	73	6.1	1.6	97	6.4	1.5	千個／㎣
赤血球	73	510.9	36.0	97	470.0	27.7	万個／㎣
血色素	73	15.2	1.0	97	13.5	1.3	g／dl
ヘマトクリット	73	45.3	2.5	97	41.0	3.0	%
血小板	73	24.7	4.8	97	26.4	5.9	万個／㎣
AST	73	23.4	6.8	97	17.4	3.5	IU／L
ALT	73	21.1	11.9	97	12.1	5.4	IU／L
γ－GTP	73	23.9	19.9	97	15.5	4.6	IU／L
トリグリセリド	73	85.5	44.8	97	82.3	55.0	mg／dl
総コレステロール	73	155.4	21.1	97	174.9	26.8	mg／dl
HDLコレステロール	73	58.4	11.3	97	66.8	12.8	mg／dl
尿酸	73	5.5	1.2	97	4.1	0.8	mg／dl
血糖	73	89.2	10.6	97	89.4	8.4	mg／dl
HbA1c	73	4.7	0.2	97	4.8	0.2	%

第39表　白血球数の分布（性別）

	総数%	(実数)	男　%	(実数)	女　%	(実数)
総数(実数)	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
2.0千個／㎣未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
2.0～ 2.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
3.0～ 3.9	4.1	(7)	6.8	(5)	2.1	(2)
4.0～ 4.9	18.8	(32)	20.5	(15)	17.5	(17)
5.0～ 5.9	22.4	(38)	26.0	(19)	19.6	(19)
6.0～ 6.9	22.4	(38)	17.8	(13)	25.8	(25)
7.0～ 7.9	17.1	(29)	12.3	(9)	20.6	(20)
8.0～ 8.9	12.4	(21)	13.7	(10)	11.3	(11)
9.0～ 9.9	1.8	(3)	1.4	(1)	2.1	(2)
10.0～10.9	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
11.0～11.9	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
12.0千個／㎣以上	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
平均値(千個／㎣)	6.3		6.1		6.4	
標準偏差	1.5		1.6		1.5	

第40表　赤血球数の分布（性別）

	総数%	（実数）	男　%	（実数）	女　%	（実数）
総　数	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
380万個／㎣未満	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
380～ 399	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
400～ 419	1.8	(3)	0.0	(0)	3.1	(3)
420～ 439	5.3	(9)	2.7	(2)	7.2	(7)
440～ 459	12.4	(21)	1.4	(1)	20.6	(20)
460～ 479	24.7	(42)	15.1	(11)	32.0	(31)
480～ 499	22.9	(39)	20.5	(15)	24.7	(24)
500～ 519	14.7	(25)	23.3	(17)	8.2	(8)
520～ 539	10.6	(18)	21.9	(16)	2.1	(2)
540～ 559	3.5	(6)	6.8	(5)	1.0	(1)
560～ 579	1.2	(2)	2.7	(2)	0.0	(0)
580～ 599	1.8	(3)	4.1	(3)	0.0	(0)
600万個／㎣以上	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
平均値（千個／㎣）	487.6		510.9		470.0	
標準偏差	37.4		36.0		27.7	

第41表　血色素量の分布（性別）

	総数%	（実数）	男　%	（実数）	女　%	（実数）
総　数	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
8.0 g／dl未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
8.0～ 8.9	1.2	(2)	0.0	(0)	2.1	(2)
9.0～ 9.9	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
10.0～ 10.9	1.8	(3)	0.0	(0)	3.1	(3)
11.0～ 11.9	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
12.0～ 12.9	10.0	(17)	1.4	(1)	16.5	(16)
13.0～ 13.9	27.1	(46)	8.2	(6)	41.2	(40)
14.0～ 14.9	30.6	(52)	32.9	(24)	28.9	(28)
15.0～ 15.9	21.2	(36)	41.1	(30)	6.2	(6)
16.0～ 16.9	5.3	(9)	12.3	(9)	0.0	(0)
17.0～ 17.9	1.8	(3)	4.1	(3)	0.0	(0)
18.0 g／dl 以上	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
平均値(g／dl)	14.2		15.2		13.5	
標準偏差	1.4		1.0		1.3	

第42表　ヘマトクリット値の分布（性別）

	総数%	（実数）	男　%	（実数）	女　%	（実数）
総　数	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
30.0 %未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
30.0～ 30.9	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
31.0～ 31.9	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
32.0～ 32.9	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
33.0～ 33.9	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
34.0～ 34.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
35.0～ 35.9	1.2	(2)	0.0	(0)	2.1	(2)
36.0～ 36.9	1.2	(2)	0.0	(0)	2.1	(2)
37.0～ 37.9	1.8	(3)	0.0	(0)	3.1	(3)
38.0～ 38.9	5.3	(9)	1.4	(1)	8.2	(8)
39.0～ 39.9	3.5	(6)	0.0	(0)	6.2	(6)
40.0～ 40.9	7.6	(13)	1.4	(1)	12.4	(12)
41.0～ 41.9	16.5	(28)	5.5	(4)	24.7	(24)
42.0～ 42.9	15.3	(26)	12.3	(9)	17.5	(17)
43.0～ 43.9	9.4	(16)	9.6	(7)	9.3	(9)
44.0～ 44.9	7.6	(13)	12.3	(9)	4.1	(4)
45.0～ 45.9	8.8	(15)	17.8	(13)	2.1	(2)
46.0～ 46.9	8.8	(15)	16.4	(12)	3.1	(3)
47.0～ 47.9	4.7	(8)	9.6	(7)	1.0	(1)
48.0～ 48.9	3.5	(6)	8.2	(6)	0.0	(0)
49.0～ 49.9	1.2	(2)	2.7	(2)	0.0	(0)
50.0 %以上	1.2	(2)	2.7	(2)	0.0	(0)
平均値(%)	42.8		45.3		41.0	
標準偏差	3.5		2.5		3.0	

第43表　血小板数の分布（性別）

	総数%	(実数)	男　%	(実数)	女　%	(実数)
総　数	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
10.0 万個／㎣未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
10.0～ 11.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
12.0～ 13.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
14.0～ 15.9	1.8	(3)	2.7	(2)	1.0	(1)
16.0～ 17.9	3.5	(6)	2.7	(2)	4.1	(4)
18.0～ 19.9	8.8	(15)	12.3	(9)	6.2	(6)
20.0～ 21.9	11.2	(19)	13.7	(10)	9.3	(9)
22.0～ 23.9	16.5	(28)	16.4	(12)	16.5	(16)
24.0～ 25.9	16.5	(28)	15.1	(11)	17.5	(17)
26.0～ 27.9	12.9	(22)	9.6	(7)	15.5	(15)
28.0～ 29.9	8.2	(14)	11.0	(8)	6.2	(6)
30.0～ 31.9	7.6	(13)	6.8	(5)	8.2	(8)
32.0～ 33.9	7.6	(13)	8.2	(6)	7.2	(7)
34.0～ 35.9	1.8	(3)	0.0	(0)	3.1	(3)
36.0～ 37.9	1.2	(2)	1.4	(1)	1.0	(1)
38.0～ 39.9	1.2	(2)	0.0	(0)	2.1	(2)
40.0万個／㎣以上	1.2	(2)	0.0	(0)	2.1	(2)
平均値(万個／㎣)	25.6		24.7		26.4	
標準偏差	5.5		4.8		5.9	

第44表　AST値の分布（性別）

	総数%	（実数）	男　%	（実数）	女　%	（実数）
総　数	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
10　IU／L未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
10～ 19	57.1	(97)	28.8	(21)	78.4	(76)
20～ 29	35.9	(61)	56.2	(41)	20.6	(20)
30～ 39	5.3	(9)	11.0	(8)	1.0	(1)
40～ 49	1.8	(3)	4.1	(3)	0.0	(0)
50～ 59	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
60～ 69	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
70～ 79	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
80～ 89	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
90～ 99	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
100～ 109	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
110～ 119	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
120～ 129	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
130～ 139	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
140～ 149	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
150～ 159	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
160～ 169	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
170～ 179	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
180～ 189	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
190～ 199	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
200　IU／L以上	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
平均値(IU／L)	20.0		23.4		17.4	
標準偏差	5.9		6.8		3.5	

第45表　ALT値の分布（性別）

	総数%	(実数)	男　%	(実数)	女　%	(実数)
総　数	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
10 IU／L未満	19.4	(33)	4.1	(3)	30.9	(30)
10～ 19	61.2	(104)	54.8	(40)	66.0	(64)
20～ 29	11.8	(20)	24.7	(18)	2.1	(2)
30～ 39	4.7	(8)	11.0	(8)	0.0	(0)
40～ 49	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
50～ 59	1.2	(2)	1.4	(1)	1.0	(1)
60～ 69	1.2	(2)	2.7	(2)	0.0	(0)
70～ 79	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
80～ 89	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
90～ 99	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
100～ 109	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
110～ 119	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
120～ 129	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
130～ 139	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
140～ 149	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
150～ 159	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
160～ 169	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
170～ 179	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
180～ 189	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
190～ 199	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
200 IU／L以上	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
平均値(IU／L)	16.0		21.1		12.1	
標準偏差	9.8		11.9		5.4	

第46表　γ ーGTP値の分布 （性別）

	総数%	（実数）	男　%	（実数）	女　%	（実数）
総　数	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
10　IU／L未満	2.9	(5)	0.0	(0)	5.2	(5)
10～ 19	70.0	(119)	57.5	(42)	79.4	(77)
20～ 29	20.6	(35)	30.1	(22)	13.4	(13)
30～ 39	3.5	(6)	5.5	(4)	2.1	(2)
40～ 49	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
50～ 59	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
60～ 69	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
70～ 79	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
80～ 89	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
90～ 99	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
100　IU／L以上	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
平均値(IU／L)	19.1		23.9		15.5	
標準偏差	14.0		19.9		4.6	

第47表　トリグリセリド値の分布（性別）

	総数%	（実数）	男　%	（実数）	女　%	（実数）
総　数	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
30　mg／dl未満	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
30～ 49	22.4	(38)	23.3	(17)	21.6	(21)
50～ 69	27.1	(46)	19.2	(14)	33.0	(32)
70～ 89	18.2	(31)	21.9	(16)	15.5	(15)
90～ 109	11.8	(20)	13.7	(10)	10.3	(10)
110～ 129	7.6	(13)	9.6	(7)	6.2	(6)
130～ 149	3.5	(6)	2.7	(2)	4.1	(4)
150～ 169	1.8	(3)	0.0	(0)	3.1	(3)
170～ 189	2.4	(4)	5.5	(4)	0.0	(0)
190～ 209	1.2	(2)	1.4	(1)	1.0	(1)
210～ 229	2.4	(4)	2.7	(2)	2.1	(2)
230～ 249	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
250　mg／dl以上	1.2	(2)	0.0	(0)	2.1	(2)
平均値(mg／dl)	83.7		85.5		82.3	
標準偏差	50.7		44.8		55.0	

第48表　総コレステロール値の分布（性別）

	総数%	（実数）	男　%	（実数）	女　%	（実数）
総　数	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
120　mg／dl未満	2.9	(5)	5.5	(4)	1.0	(1)
120～ 129	4.1	(7)	6.8	(5)	2.1	(2)
130～ 139	7.6	(13)	11.0	(8)	5.2	(5)
140～ 149	11.8	(20)	16.4	(12)	8.2	(8)
150～ 159	15.3	(26)	17.8	(13)	13.4	(13)
160～ 169	18.2	(31)	17.8	(13)	18.6	(18)
170～ 179	11.8	(20)	15.1	(11)	9.3	(9)
180～ 189	8.2	(14)	4.1	(3)	11.3	(11)
190～ 199	8.8	(15)	2.7	(2)	13.4	(13)
200～ 209	4.1	(7)	1.4	(1)	6.2	(6)
210～ 219	4.1	(7)	1.4	(1)	6.2	(6)
220～ 229	1.8	(3)	0.0	(0)	3.1	(3)
230～ 239	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
240～ 249	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
250～ 259	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
260～ 269	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
270～ 279	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
280～ 289	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
290～ 299	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
300mg／dl以上	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
平均値(mg／dl)	166.5		155.4		174.9	
標準偏差	26.3		21.1		26.8	

第49表　HDL-コレステロール値の分布（性別）

	総数%	（実数）	男　%	（実数）	女　%	（実数）
総　数	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
30　mg／dl未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
30～ 34	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
35～ 39	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
40～ 44	4.7	(8)	5.5	(4)	4.1	(4)
45～ 49	8.8	(15)	16.4	(12)	3.1	(3)
50～ 54	14.1	(24)	16.4	(12)	12.4	(12)
55～ 59	12.9	(22)	13.7	(10)	12.4	(12)
60～ 64	15.9	(27)	16.4	(12)	15.5	(15)
65～ 69	14.1	(24)	13.7	(10)	14.4	(14)
70～ 74	5.3	(9)	5.5	(4)	5.2	(5)
75～ 79	11.8	(20)	5.5	(4)	16.5	(16)
80～ 84	6.5	(11)	4.1	(3)	8.2	(8)
85～ 89	3.5	(6)	0.0	(0)	6.2	(6)
90～ 94	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
95～ 99	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
100mg／dl以上	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
平均値(mg／dl)	63.2		58.4		66.8	
標準偏差	12.9		11.3		12.8	

第50表　尿酸値の分布（性別）

	総数%	（実数）	男　%	（実数）	女　%	（実数）
総数(実数)	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
2.0　mg／dl未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
2.0～ 2.4	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
2.5～ 2.9	5.3	(9)	1.4	(1)	8.2	(8)
3.0～ 3.4	8.2	(14)	4.1	(3)	11.3	(11)
3.5～ 3.9	14.1	(24)	1.4	(1)	23.7	(23)
4.0～ 4.4	16.5	(28)	6.8	(5)	23.7	(23)
4.5～ 4.9	16.5	(28)	15.1	(11)	17.5	(17)
5.0～ 5.4	13.5	(23)	19.2	(14)	9.3	(9)
5.5～ 5.9	11.8	(20)	21.9	(16)	4.1	(4)
6.0～ 6.4	5.3	(9)	11.0	(8)	1.0	(1)
6.5～ 6.9	3.5	(6)	8.2	(6)	0.0	(0)
7.0～ 7.4	2.4	(4)	5.5	(4)	0.0	(0)
7.5～ 7.9	1.2	(2)	2.7	(2)	0.0	(0)
8.0～ 8.4	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
8.5～ 8.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
9.0～ 9.4	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
9.5～ 9.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
10.0mg／dl以上	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
平均値(mg／dl)	4.7		5.5		4.1	
標準偏差	1.2		1.2		0.8	

第51表　血糖値の分布（性別）

	総数%	（実数）	男　%	（実数）	女　%	（実数）
総　数	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
50　mg／dl未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
50～ 59	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
60～ 69	2.4	(4)	2.7	(2)	2.1	(2)
70～ 79	9.4	(16)	15.1	(11)	5.2	(5)
80～ 89	39.4	(67)	34.2	(25)	43.3	(42)
90～ 99	36.5	(62)	28.8	(21)	42.3	(41)
100～ 109	10.6	(18)	16.4	(12)	6.2	(6)
110～ 119	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
120～ 129	0.6	(1)	1.4	(1)	0.0	(0)
130～ 139	0.6	(1)	0.0	(0)	1.0	(1)
140～ 149	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
150 mg／dl以上	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
平均値(mg／dl)	89.3		89.2		89.4	
標準偏差	9.4		10.6		8.4	

第52表　HbA1c の分布 （性別）

	総数%	（実数）	男　%	（実数）	女　%	（実数）
総　数	100.0	(170)	100.0	(73)	100.0	(97)
3.0 %未満	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
3.0～3.4	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
3.5～3.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
4.0～4.4	5.9	(10)	9.6	(7)	3.1	(3)
4.5～4.9	82.9	(141)	83.6	(61)	82.5	(80)
5.0～5.4	11.2	(19)	6.8	(5)	14.4	(14)
5.5～5.9	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
6.0 %以上	0.0	(0)	0.0	(0)	0.0	(0)
平均値(mg／dl)	4.8		4.7		4.8	
標準偏差	0.2		0.2		0.2	

Ⅱ　保健管理センター利用状況

1. 平成25年度保健管理センター利用状況（学生）

ア. 文京キャンパス（対応内容）

月別	処置	投薬	静養	体温測定	血圧測定	採血	尿検査	心電図検査	他医療機関紹介	医療機関搬送	紹介状の記載	内科医師診察	看護師相談	カウンセリング	婦人科相談	精神科相談	整形外科相談	視力測定	握力測定	マッサージチェア使用	肺活量測定	トレーニング機器の使用	身長・体重測定	証明書発行	健康診断結果書発行	その他	合計
4	23	9	14	10	29	0	81	1	6	0	2	7	18	74	3	1		2	0	1	0	0	2	0	0	17	300
5	22	18	26	21	12	1	174	15	14	3	1	27	22	63	5	2		2	0	6	0	0	2	524	143	12	1115
6	21	6	31	4	4	0	11	1	4	1	0	1	11	59	6	0		2	0	1	0	0	2	382	106	23	676
7	21	7	36	5	6	0	0	7	10	0	1	12	29	82	0	0		0	0	1	0	0	1	135	44	23	420
8	7	2	13	0	0	0	5	0	3	0	4	0	12	40	0	2		0	0	1	0	0	1	95	30	22	237
9	2	3	6	5	2	0	0	0	5	0	0	2	9	41	0	0		0	0	1	0	0	1	93	21	22	213
10	19	8	34	10	2	20	1	0	10	0	0	0	36	68	0	0		2	0	9	0	7	9	50	53	33	371
11	7	8	40	6	3	1	0	0	6	0	1	15	40	50	6	2		0	0	3	0	0	3	22	21	16	250
12	9	3	35	5	1	0	0	0	2	0	0	1	50	68	0	1		0	0	2	0	0	6	34	30	20	267
1	13	5	33	8	2	0	2	0	4	2	0	0	18	59	1	0		0	0	1	0	0	5	22	62	22	259
2	6	3	11	4	3	0	0	0	2	0	0	1	18	57	0	0		1	0	1	0	1	1	18	127	9	263
3	6	0	6	2	4	0	0	0	0	0	0	0	15	41	0	0		0	0	1	0	0	1	62	180	6	324
合計	156	72	285	80	68	22	274	24	66	6	9	66	278	702	21	8		9	0	28	0	8	34	1437	817	225	4695

イ. 松岡キャンパス（対応内容）

月別	処置	投薬	静養	体温測定	血圧測定	採血	尿検査	心電図検査	他医療機関紹介	医療機関搬送	紹介状の記載	内科医師診察	歯科口腔外科診察	看護師相談	カウンセリング	婦人科相談	精神科相談	整形外科相談	視力測定	握力測定	マッサージチェア使用	肺活量測定	トレーニング機器の使用	身長・体重測定	証明書発行	健康診断結果書発行	健康診断書発行	合計
4	8	7	0	3	15	0	0	0	16	0	12	2	0	18	13	0	0	2	12	0				15	17		0	140
5	12	10	3	15	5	0	4	0	27	0	25	0	39	26	42	0	0	0	5	0				5	25		0	243
6	7	4	1	4	8	0	16	0	22	0	20	2	15	33	52	0	2	0	0	0				4	20		0	210
7	7	3	0	3	4	0	8	29	12	0	11	0	0	24	52	1	0	1	0	0				2	71		0	228
8	2	1	1	2	0	0	0	0	9	0	8	2	0	5	17	1	0	0	0	0				0	23		0	71
9	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	4	0	0	2	26	0	0	0	0	0				2	9		0	48
10	3	3	0	3	5	0	0	0	13	0	13	2	4	13	24	0	0	0	2	0				2	16		0	103
11	3	3	3	7	2	0	0	0	10	0	8	1	15	21	31	1	2	0	0	0				2	9		0	118
12	3	2	1	5	2	3	0	0	8	0	8	0	0	6	41	0	0	0	0	0				1	22		0	102
1	0	0	0	7	0	17	0	0	5	0	5	0	0	9	24	2	1	0	0	0				2	3		0	75
2	0	0	2	3	2	8	0	0	10	0	8	0	0	19	21	1	0	1	0	0				2	29		0	106
3	0	0	0	1	0	0	0	0	5	0	5	0	0	15	24	0	1	0	0	0				0	16		0	67
合計	45	33	11	53	44	28	28	29	141	0	127	9	73	191	367	6	6	4	19	0				37	260		0	1511

2. 平成25年度保健管理センター利用状況（職員）

ア. 文京キャンパス（対応内容）

月別	処置	投薬	静養	体温測定	血圧測定	採血	尿検査	心電図検査	他医療機関紹介	医療機関搬送	紹介状の記載	内科医師診察	看護師相談	カウンセリング	婦人科相談	精神科相談	整形外科相談	視力測定	握力測定	マッサージチェア使用	肺活量測定	トレーニング機器の使用	身長・体重測定	証明書発行	健康診断結果書発行	その他	合計
4	8	7	5	1	9	0	0	0	5	0	0	4	9	6	0	0		0	0	1	0	0	0	0	0	9	64
5	3	6	3	7	12	0	0	1	0	0	0	2	7	2	0	0		0	0	1	0	0	0	0	0	9	53
6	7	11	4	4	15	0	2	1	0	0	0	2	9	3	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	14	72
7	4	7	2	0	15	0	12	0	2	0	6	1	26	5	0	0		0	0	18	0	35	10	5	560	12	720
8	3	12	6	7	19	0	6	2	3	1	4	3	17	5	0	0		0	0	10	0	2	4	1	0	9	114
9	5	11	4	8	18	0	1	0	0	0	0	5	12	3	0	0		0	0	6	0	6	9	1	0	5	94
10	3	15	6	8	23	0	0	1	3	0	1	2	23	4	0	1		0	0	2	0	0	9	0	0	7	108
11	4	12	6	8	27	0	0	0	2	0	3	3	19	7	0	0		0	0	6	0	0	4	4	0	12	117
12	4	8	4	4	22	0	0	0	3	0	0	3	19	4	0	0		0	0	8	0	1	0	0	0	7	87
1	4	8	0	4	21	0	0	0	1	0	4	1	25	6	0	1		1	0	7	0	3	3	2	39	5	135
2	4	6	3	9	21	0	0	0	0	0	0	3	16	7	0	0		0	0	5	0	9	0	0	0	7	90
3	5	2	4	1	14	0	0	0	0	0	1	6	5	6	0	0		0	0	6	0	4	1	0	0	3	58
合計	54	105	47	61	216	0	21	5	19	1	19	35	187	58	0	2		1	0	70	0	60	40	13	599	99	1712

イ. 松岡キャンパス（対応内容）

月別	処置	投薬	静養	体温測定	血圧測定	採血	尿検査	心電図検査	他医療機関紹介	医療機関搬送	紹介状の記載	内科医師診察	看護師相談	カウンセリング	婦人科相談	精神科相談	整形外科相談	視力測定	握力測定	マッサージチェア使用	肺活量測定	トレーニング機器の使用	身長・体重測定	証明書発行	健康診断結果書発行	健康診断書発行	合計
4	0	1	20	3	2	0	0	0	5	0	5	0	10	12	0	0		0	0				0	17	0		75
5	9	3	17	0	3	2	0	0	1	0	1	0	5	18	0	0		0	0				0	10	0		69
6	0	5	19	1	5	0	0	0	1	0	1	0	23	18	0	0		0	0				1	3	0		77
7	1	8	21	0	0	0	0	0	1	0	1	0	15	15	0	0		1	0				0	10	1556		1629
8	0	2	14	0	2	0	0	0	2	0	2	1	7	11	3	0		0	0				1	13	136		194
9	4	4	21	1	1	0	0	0	1	0	1	0	5	8	0	0		0	0				0	19	0		65
10	0	3	21	0	0	0	0	0	1	0	1	0	11	10	0	0		0	0				0	8	0		55
11	0	4	20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	17	20	0	0		0	0				1	14	196		273
12	0	7	17	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	17	0	0		0	0				0	18	22		90
1	1	4	17	1	1	0	0	0	1	0	1	0	3	18	0	0		0	0				0	26	0		73
2	1	0	18	1	0	0	0	0	2	0	2	0	4	31	0	0		1	0				1	16	0		77
3	0	3	18	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	23	0	0		0	0				0	32	0		82
合計	16	44	223	12	14	2	0	0	15	0	15	2	110	201	3	0		2	0				4	186	1910		2759

３．平成 25 年度福井大学保健管理センター利用状況（心理相談）

ア．　文京キャンパス

文京キャンパスは、カウンセラー３人体制となって２年目を迎える。平成 23 年 12 月に新設された学生総合相談室では、常勤カウンセラーが２名採用となったために、保健管理センターのカウンセラーと合わせて３人となった。このマンパワーを活用して活動の中心が予防的カウンセリングへと移行している。保健管理センターでは、定期健康診断時のチェックリストに基づき、また学生総合相談室では履修登録時のこころのアンケートに基づいて学生を呼び出し、希望する学生には継続的カウンセリングを実施するものである。保健管理センターでは、卒業論文・修士論文の作成と就職活動が重なる学部４年生や大学院２年生を対象として「死にたくなることがある」をチェックした学生全員を呼び出している。また、学生総合相談室では、履修登録が必要である主に学部１年生～３年生を対象として、「困っていることや心配事がある」「死にたくなることがある」などにチェックした学生を呼び出している。学生総合相談室では、成績・出席などの修学問題や、人間関係、就職活動などの躓き情報を早い段階でキャッチして、メンタルヘルスの問題にまで進展することを未然に防止する役目を果たしている。また、この呼出制度は、配慮要請行動が困難である発達障害学生の特性をカバーする目的もある。カウンセラーが一人の時には、対応が困難であった予約外学生の来室にも柔軟に対応できるようになった。学生利用者数の合計が 412 名となったが、これは文京キャンパス 4000 名の１割を超えている。

相談全体を概観すると、学生相談実数、学生相談延数は昨年とほぼ同じであるが、男子学生の相談延数が減少した。コンサルテーション組数と延回数も若干減少した。教職員やその他（卒業生・退学生・附属学校関係者）の相談が大きく減少したために利用者数、相談延数ともに１割近く減少した。学生利用者の転帰としては、解決・やや解決が全体の 58%と昨年より若干減少し、中断が 17%に増え、継続は平成 24 年度より僅かに減少して 26%であった。

相談者の内訳としては、発達障害学生数が若干減少して健康相談（身体・精神）が増加している。保健管理センターで一番多い相談は健康相談（身体・精神）で 23 名、二番目が発達障害で 16 名であった。学生総合相談室では学業・休退学相談が一番多く、二番目が発達障害であった。それぞれの特質に適った内容となっている。

文京キャンパスでは、自殺学生は明らかに減少した。しかし残念なことに今年度も１名の工学部男子学生が自殺した。背景に発達障害が推察される。助言教員や所属学部・学科でもノーマークの学生であったと聞いている。保健管理センターが関わる学生の中にも、毎年自殺の可能性が高い学生が一定数いる。今年は７名であった。中には、未遂・入院歴を持つ学生もいたが、カウンセリングを重ねる中で次第に安定していく様子がうかがえた。誰かと繋がっていれば、最悪の事態は防げると考えている。指導・助言をされている先生方には、学生の成績・単位の取り方・学年進行に細心の注意を払って頂き、個々の学生との接点を持って頂くことをお願いしたい。

１）利用者数・面接回数

所属別の利用者及び延面接回数の内訳は表１の通り、本年度の利用者数は 202 名で、延面接回数は 1029 回であった（表１参照）。

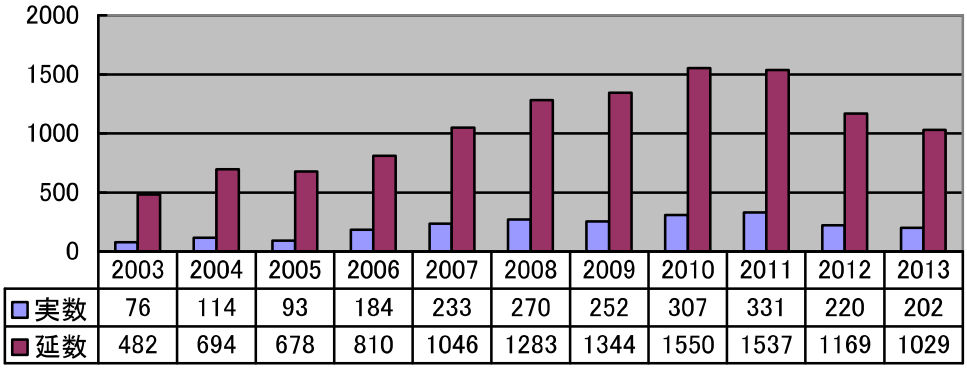
表１　平成 25 年度　心理相談の実数及び延面接回数

区分	実数(人)			延面接回数(回)		
	女	男	計	女	男	計
教育地域科学部	11	9	20	93	54	147
教育学研究科	3	0	3	36	0	36
工学部	4	38	42	24	353	377
工学研究科	2	11	13	39	103	142
学生計	20	58	78	192	510	702
コンサルテーション(教育)	20		20	35		35
コンサルテーション(工学)	64		64	151		151
教職員	8	6	14	35	23	58
その他(児童・生徒・卒業/退学生)	11	15	26	37	46	83
総計	39	79	202	264	579	1029

利用者数の推移

学生総合相談室が機能し始めた平成 23 年度（2011 年度）から保健管理センターの利用者数、延面接回数は減少している。平成 25 年度（2013 年度）は、平成 19 年度（2007 年度）の水準まで減少した。保健管理センターのカウンセラーが、一人体制になったための変化である（図１参照）。利用者数は、昨年と比べると 18 名減少し、相談延べ数は 140 回減少した。

図1　相談者実数と相談延数の推移



利用者の転帰

平成 25 年度の学生利用者の転帰は表２の通りである。継続中が 25.6%を占めている。継続中が 20%を超えるようになったのは平成 21 年度からで、発達障害の学生数の増加が原因となっている。中断が 16.7%と前年より増加した。「解決・やや解決」の割合は、57.7%に低下した。

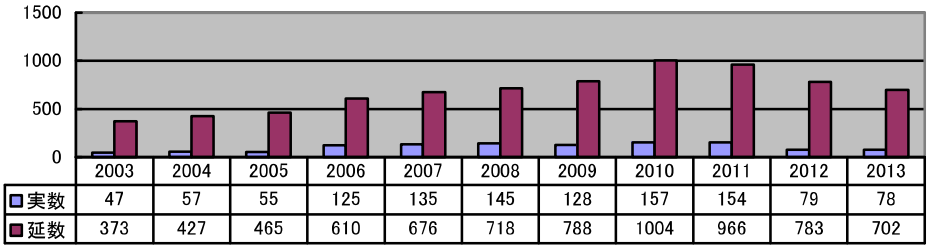
表2　平成 25 年度　学生利用者の転帰

状　況	人数
解決・やや解決して終結	45(57.7%)
不変のまま終結・中断	13(16.7%)
継続中	20(25.6%)
計	78

学生の利用者数と延面接回数の推移

学生の利用者数は、78 名であった（図２参照）。これは文京キャンパス学生総数 4000 名の 2.0%に当たる。最も面接回数の多かった利用者は 51 回、ついで多い者は 38 回であった。学生利用者一人当たりの平均面接回数は、9.0 回であったが、発達障害の学生の平均は 14.6 回、それ以外の学生の平均は 7.5 回であった。今年度も定期健康診断（心理７項目）を基に、「死にたくなる」または７項目中３項目以上をチェックした最高学年のハイリスク学生 10 名を呼び出した。うち６名が継続カウンセリングを希望したため、卒業や修了、就職活動までを支援することになった。適応リスクの高い学生が、早い段階で保健管理センターなどの相談機関とつながりを持っておくことが、学生自身の修学生活を安定させ、さらにはキャンパス全体のメンタルヘルスを向上させると考えている。平成 17 年度（2005 年度）からＵＰＩに基づいて年間 40～60 名近い新入生の呼出面接を実施してきた。例年その中の 20 名前後は継続を希望したためにカウンセリングを実施してきた。平成 20 年度（2008 年度）以降、最高学年のハイリスク学生数が減少傾向を見せるが、これはこの学年から入学時の呼出面接が開始されたことと関連しているものと考えられる。

図２　学生の相談者実数と相談延数の推移



コンサルテーションの内訳と効果

平成 25 年度のコンサルテーションは 84 組で、昨年度と比べ実数で５組、延べ数で 20 回減少した（図３参照）。うち工学部は 64 組（76%）を占めた。対象となった学生は 61 名（工：47、教：14）（男：45、女：16）であった。そのうち８名は、教員・親のみ参加のコンサルテーションであったが、学生が引きこもり・閉じこもり状態のままでコンサルテーションが実施されるとこのような形態となる。残る 53 名は、学生の個別カウンセリングに加えて、本人が希望する場合やカウンセラーが必要性を感じた時に、助言教員や保護者の同席を依頼するケースである。コンサルテーションには、学生の自殺を未然に防ぐ効果があるといわれている。今年もハイリスク者が７名（うち 1 名は未遂・入院歴有）いて、スタッフは緊張を強いられたが、粘り強く丁寧な対応をしたことで７名とも一定の落ち着きを示し、最悪の状態は回避できた（表３参照）。

図3 コンサルテーションの実数と延数の推移

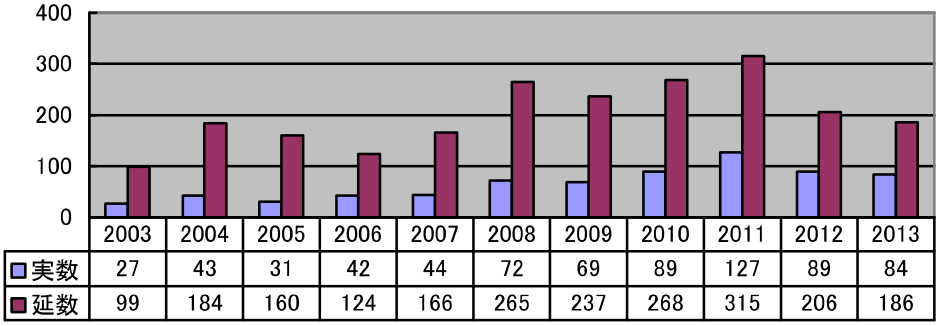


表 3 福井大学文京キャンパス学生自殺者の推移

年度	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
人数	0	0	0	0	1	0	0	6	3	2	1

*2007 年度以外は工学部の学部生と大学院生である

２）相談内容（学生のみ）

表４によると、一番人数が多いのは、昨年・一昨年と同様、健康相談（身体＋精神）で 23 名、学生利用者数の 29.5%を占め、健康相談延べ数は 261 回で学生の総延面接回数の 37.2%を占める。二番目に人数が多かったのは、昨年・一昨年と同様、発達障害学生数（自閉症スペクトラムで分類）で 16 名、学生相談者の 20.5%を、発達障害相談延べ数は 234 回で学生総相談延べ数の 33.3%を占めた。精神疾患が学生生活を困難にする最大の要因であるといえるが、それと同様に発達障害の特性のために大学生活を困難に感じている様子がうかがえる。自閉症スペクトラムのグレーゾーンに位置すると考えられる学生は、分類を明確にすることに大変困難を伴う。今年度も、発達障害の診断のある学生、診断は無い

が障害を有していることがほぼ明白である学生は、自閉症スペクトラムに分類した。対人関係で回避傾向が強い学生は小項目の適応に分類した。一昨年度 12 月からスタートした学生総合相談室では、学業・休退学に関する相談が相談者数・相談延数ともに一番多かった。自閉症スペクトラムに分類される相談者は 58 名で 2 番目であるが、相談延数では 413 回で一番目に多かった（表 4 下段参照）。障害の特性上、配慮要請行動を取りにくいので、呼出に重点を置くなど、履修・修学問題でキズが浅い時点で対応できる工夫が重要となる。

表 4　平成 25 年度　相談内容分類（学生のみ）

		修学			適応					発達	健康		教育		計
区分		学業・休退学	ハラスメント	進路（職業）	性格・人生観	対人関係	性・恋愛	家庭・経済問題	適応	自閉症スペクトラム	身体	精神	スーパーバイズ	健診呼出・その他	
1年	女					2					1	1			4
	男								1		1		1	1	3
2年	女			1											1
	男	1								1	3	1	2		8
3年	女	2		1						1	1				5
	男	2				1	1	1	1	6	1	3	1		17
4年	女					1	1				2	1		2	5
	男	3		3	1	2	2			5		3		4	19
院	女						1			1		1	2		5
	男	2		1		1			1	2	3	1		3	11
実数	女	2		2	0	3	2	0	0	2	4	3	2	2	20
	男	8		4	1	4	3	1	3	14	8	8	4	8	58
延数	女	7		5	0	22	8	0	0	46	12	90	2	2	192
	男	55		7	1	35	11	10	40	188	84	75	4	8	510
参考：学生総合相談室分（平成25年4月1日～平成26年3月31日）															
実数		117	0	42	0	39	0	10	0	58	11	21	0	36	334
延数		313	0	132	0	148	0	23	0	413	11	48	0	36	1124

３）問題点

北陸地方の秋から冬を通しての日射量の減少によって、東海地方から進学してくる学生が自覚のないまま体内時計のリズムを崩し、不登校に陥るケースが多発している。昨年度は、不調学生・教職員の生活リズムと栄養状態に着目し、起床時刻と食事内容の改善に取り組んだ結果、一定の効果があった。今年度もこの方針で取り組んだ結果、効果があったと感じている。大学当局も独居学生が 60%を超えることを考え、学内で栄養バランスのとれた食事が摂れる環境づくりを真剣に考えるべきである。東海地方から多数の学生を迎え

る工学部では、学生・保護者に対し事前に注意を促すことや、不登校の早い段階でスムーズなフォローをする体制作りが必要である。入学直後のオリエンテーションや健康診断、受講登録から受講へという流れに乗れない学生がズルズルと過年度学生となるケースも増えているので、４月５月の早い段階で学科・学部全体で学生の受講状況を把握して、不調の学生と助言教員が話しあえる時間を作ることが重要である。喜ばしいことに、つい最近ではあるが、この取り組みが報告されるようになった。

小中高で特別支援教育が実施されはじめたこの７年間に、福井大学でも発達障害の学生の存在が明らかになってきた。前述のとおり発達障害を背景に抱えた学生の面接回数（一人当たり平均 14.6 回）は、他の学生の面接回数（平均 7.5 回）よりも明らかに多いといえるが、それだけ生きづらいということでもある。周囲の理解とともに辛さも低下すると考えられ、学部や学科、そして大学をあげて学生支援に取り組む時期を迎えていると考えられる。

今後益々個別対応を迫られるこの分野では、マンパワーの充実が大きな課題であったが、平成 24 年度から心理相談を担当するカウンセラーが細田を含めて 3 名になった。学生相談機関ガイドライン（2013）によると、キャンパス構成員 1500 人に 1 人以上のカウンセラー配置が推奨されているが、構成員約 5000 名の文京キャンパスでは平成 24 年度から適正数に近づいたと考えている。

（文責：細田憲一）

表 5　学部別心理相談延数の推移

（2012 年度からは学生総合相談室との合計数を記載）

	教育地域科学部	工学部	教育学研究科	工学研究科	教職員	コンサルテーション	その他	合計
2001	52	78	0	23	2	14	0	169
2002	90	36	72	46	2	26	0	272
2003	100	176	63	34	10	99	0	482
2004	35	225	37	130	55	184	28	694
2005	119	175	21	150	18	160	35	678
2006	132	320	23	135	21	124	55	810
2007	214	391	16	55	114	166	90	1046
2008	159	443	7	109	155	265	145	1283
2009	189	450	0	149	143	237	176	1344
2010	225	598	3	178	124	268	154	1550
2011	243	514	17	192	124	315	132	1537
2012	317	1213	26	351	69	524	173	2673
2013	308	1113	71	305	58	560	29	2444

イ．　松岡キャンパス

松岡地区保健センターの 2013 年度の心理相談について報告する。

今年度から学生相談室に毎日常勤カウンセラーがいることになり、相談活動は充実してきた。保健センター単独の来談者は減少したように見えるが、輻輳的で多様な支援が出来るようになったのではないかと思う。学生相談を総合相談室に任せることになった分、保健センター相談室では職員の相談が増加した。またこの機会に今までの保健センターに蓄積されたデータの整理を行い学会発表などを行った。これについては下記４）に詳述する。

以下に１）利用者数・面接回数、２）相談内容、３）学生総合相談室、４）今後の課題と展望、の順に心理相談を概括する。

１）利用者数・面接回数

表１に保健センター相談室の利用者の実数および延べ面接回数を表した。

表1　2013 年度　心理相談の実数及び延べ面接回数

区分		実数(人)			延面接回数(回)		
		女	男	計	女	男	計
学生	1 年	27	7	34	37	8	45
	2 年	2	7	9	23	16	39
	3 年	15	2	17	104	2	106
	4 年	15	8	23	87	11	98
	5 年	4	5	9	39	17	56
	6 年	6	5	11	11	12	23
	院生(研究生)	0	0	0	0	0	0
	学 生 計	**69**	**34**	**103**	**301**	**66**	**367**
コンサルテーション	教職員	20	18	38	49	47	96
	家族・主治医	9	4	13	23	7	30
教職員		12	4	16	86	19	105
その他(卒業生等)		9	2	11	39	25	64
総　　計		**119**	**62**	**181**	**498**	**164**	**662**
ピアサポート		1	2	3	−	−	**39**

ピアサポートとは卒業生による勉強支援である。ピアサポートは学生の学力レベルに応じて 1 人から 2 人に対しての個別授業である。今回のピアサポートは教える側の卒業生にとっても、資料を作り定時に登校しそれぞれに合った指導をした事は意味があったと思われる。なお。ピアサポートの成果と断言はできないが、サポートされた学生 3 名は進級している。

学科ごとについては、学生の実数 103 人中医学科は 72 人で、看護学科 31 人で医学科の方が多い。また述べ数でも医学科の方が 292 回、看護学科が 75 回で医学科の方が多く、平均来談数も医学科の方が多い。総数が医学科の方が看護学科より３倍近いことを考えれば、医学科看護学科で来談数に差はないと言える。

さて、学生の実質人数 103 名のうち 34 名が 1 年生であるが、このほとんどが例年行っている入学時心理検査のための自発来談によるものである。なお看護 3 年生では編入生が、やはり心理検査の結果を聞きに自発来談している。また医学科の 4 年生や 5 年生の来談者の中にも入学時に自発来談していた学生がいた。今まで「入学時心理検査はスクリーニングの道具ではなく学生自身が自分を知る手がかりとしてみて貰いたい」と自発来談を促してきた。高学年になってふと悩んだ時に身近な相談場所として保健センターを思い出して貰えたのは、心理検査活用の方向性が間違っていなかったとひそかに自負する次第である。

年度末の転帰について述べる。まず医学科の 72 人のうち 13 人、18%が留年生であったが、今年度はこの 13 人の留年生の内の一人が退学したものの他の留年生を含んだ 60 人が進級し、6 年生 11 人も全員が卒業している。退学は 3 年男子で、実家で引きこもり状態だったために休学期間を使い果たし退学するしかなかった。ご両親からは何とか出来ないかと頻繁に連絡があったが学生本人は復学の意志がないことをメールで知らせて来ていたので、ご両親が納得されるように電話のやり取りを繰り返した。今年度、その退学生１人以外の医学科生が全員進級したのはピアサポートの成果もあったが、実際は学科全体で留年が少なかったためである。なお卒業生の 1 人は医師国家試験不合格であったが、実家に帰り来年の国試をめざすこととなった。

看護学科は 31 人中 28 人が進級、卒業した。残り 3 人は 2 年男子が退学して就職し、留年していた 3 年女子が退学してバイトをはじめた。もう１人の 3 年女子は進路変更目的で休学している。

このように医学科は留年しても新学年で再度勉強して卒業を目指す者がほとんどだが、看護学科は留年した学生の大半が進路変更＝退学する。どちらがどうと言えないが、学生の気持ちを尊重しながら、その将来を見据えた支援をしたいと考える。

２）相談内容（学生）

表 2　2013 年度　相談内容分類(学生のみ)

	修学			適応					発達	健康		教育		計
区分	学業・休退学	ハラスメント	進路・(職業)	性格・人生観	対人関係	性・恋愛	家庭問題	適応	自閉症スペクトラム等	身体	精神	入学時検査	問診票呼出し	
実数	13	0	1	5	7	4	3	8	1	3	8	35	15	103
延数	70	0	7	55	22	13	39	24	1	5	78	38	15	367

「学業・休退学」が 13 人は多いが、これは上記に記したように来談学生のうち医学科 13 人が留年生でありその大半をここに分類したこと、また看護学科も休学や長期欠席者をここに分類したためである。

本年は「ハラスメント」と分類したケースはいないが、「進路」と分類した学生の場合、親御さんが実習指導に関して直接担当教員と面談されたりしたことを記しておく。

「性格・人生観」「対人関係」「性・恋愛」「家庭問題」「適応」の分類は最初の主訴によっているが、「家庭問題＝親子、兄弟関係の問題」の「性格や人生観」、「恋愛を含めた対人関係」に対する影響は近年大きくなっているように感じる。昨年度も書いたが、子供の生活ぶりが気になる親御さんも多く子供には内緒であれこれ知りたいとして、来られた方もあった。学生が濃厚な親子関係を見直して、自立していくことは大学時代の課題の一つと考えられる。

「健康・精神」とした学生は、女性 5 名、男性 3 名で、このうち 6 名が新たに学校医面談を受けている。また「学業・休退学」に分類した学生の内にも精神科心療内科に通院している学生がいるので、保健センターで通院を確認しているのは 10 人である。

「問診票呼出し」とは健康診断時の問診 28 問(女子は 31 問)について、特に 23「眠れない」、24「集中力がない」、25「些細なことが気になる」、26「気分が落ち込んでいる」、27「死にたくなることがある」、28「ひどく悩んでいることがある」にチェックした 2 年生以上の学生に面談をしたものである。呼出し対象者は 23 人でそのうち来談したのは 15 人であった。6 年生は声を掛けた全員が来談して、進路のことなどを話している。

３）学生総合相談室

参考:松岡キャンパス学生総合相談室分（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	修学			適応					発達	健康		教育		計
区分	学業・休退学	ハラスメント	進路・(職業)	性格・人生観	対人関係	性・恋愛	家庭問題	適応	自閉症スペクトラム等	身体	精神	スーパーバイジー	UPI 呼び出し	
実数	6	0	0	1	5	2	0	2	1	0	1	0	6	24
延数	11	0	0	2	24	3	0	6	3	0	3	0	13	65

学生総合相談室は今年度後期から常勤のカウンセラーがいることになり、学生相談の幅が広がった。特に若い男性カウンセラーのため、保健センターの年配女性カウンセラーとは相補的な関係で学生支援に当たることが出来たと思う。

また総合相談室は学務室との連携が緊密で、さらに文京キャンパスや教職員との連携の幅が広がったと感じている。

４）今後の課題と展望

本年度は学生総合相談室のおかげで、個別ケースの来談が分散され、時間的な余裕が出来、保健センターに蓄積された入学時心理検査のデータ整理することが出来た。これらを順次、学会に報告している。

入学時心理検査として、本保健センターでは 1980 年の開学以来、新入生を対象にしたメンタルヘルス調査を実施している。最初の 10 年間は University Personality Inventory（UPI）を全学生に施行し、その後 MMPI などの心理検査を経て、近年再び UPI と風景構成法検査を施行している。本年度も UPI と風景構成法検査のバッテリーを組んでいる。心理検査ではないが「大学生活で心に期すところ」として、一行書く欄も設けている。

UPI は全国大学保健管理協会作成の精神的健康調査法であり、自己記入式で簡便であることから精神的健康問題を抽出するスクリーニングテストとして多くの大学で施行されている。風景構成法検査は「川、山、田、道、家、木、人」等を順に描いて行き最後に風景を完成させる心理検査である。UPI が質問紙法とされ被験者自身が思う様に書くことが出来るのに対して、風景構成法検査は投影法といわれ意識的な歪曲が出来ず個人の力動的な内面が表現されると言われている。しかしながらいわゆる検査というより、実施時に既に、

自分を知る手掛かりという教示を行い、自発来談を促していることや、医学科看護学科が一堂に会して集団で実施している点など検査としての精密性は欠いている。そのため投影法としての検査の意味は曖昧な点もあるが、楽しく描いた絵をカウンセラーと一緒に分析するという点で自発来談した学生との会話は盛り上がる。また一行欄は座右の銘から個人的なことまで学生それぞれの気持ちを反映している。新入生らしい初々しさに溢れている。例を挙げると「人付き合いうまくなりたいです」「勉強と部活の文武両道！」「要領よくやる」「勉強だけでなく部活、バイト、恋愛が充実した大学生活にしたい」「慎重に行動する」「留年は絶対しない」「目先の事だけでなく 5 年後 10 年後の自分をイメージしながら生活したい」「すべての事を全力で楽しむ」「他人の心が理解できる大人になり、立派な医師になりたい」「友人を作りたい」「医師になることを常に自覚し行動する」「健やかでいたい」「高校は遅刻が多かったから大学では遅刻しない」「精神的にも体力的にもタフになりたい」「他人の意見を尊重しつつ自分の意見を主張する」などで、これも自発来談時の話のきっかけになっている。

学会発表も本来はこうした自発来談の様子や、最も学生が興味を持つ風景構成法検査によって行いたかった。特に風景構成法検査で一番初めに描く「川」に関して、学生たちの多くが絵の中心に縦に描くことが多かったのも印象に残っている。一般的に大人の風景構成法の絵は川を水平に、左右に流れるように書く場合が多い。縦に描く「川が立つ」のは思春期前に多いとの文献があるが、20 歳前後の学生達では「川が立つ」者が多かった。学生に問うと「流れ来て遠くに行くものとして描いた」と答えた者がいたが、一行欄と共通する彼らの過去から出て今ここに居る不安や将来に対する意気込みが「川が立つ」に表現されたのではないだろうか。また、留年した学生が入学時(＝留年する数年前)に描いた風景構成法検査の中の「動物」について黒犬、黒猫、黒牛、黒馬など黒い動物が多いのも、臨床心理士としては大いに興味を感じているが、絵は個人的なもののため倫理面で学会発表をするのは無理と考えた。そこで精神科の先生方と協力して UPI による数値的な検討を行っている。学会は日本社会精神医学会、全国大学保健管理研究集会、それから日本精神衛生学会にも発表予定である。UPI による統計的な解析であっても、学生の不安、意気込みが捉えられないものかと考えているところである。

本年度のポスター発表を以下に添付した。

（文責　梅澤有美子）

医学生における気質の変化
−University Personality Inventory（UPI）の推移による検討−

○岡崎玲子[1)]，梅澤有美子[2)]，高橋哲也[1)]，玉川美津恵[2)]，栗田智未[3)]，
和田有司[1)]，井隼彰夫[2)]

1）福井大学医学部病態制御医学講座精神医学領域
2）福井大学保健管理センター松岡地区保健センタ　3）福井県　警察本部

目的

昨今の学生相談では、不登校や留年、発達障害やうつ病、摂食障害などの精神疾患、さらには自殺などが大きな問題となっている。その背景には、時代によって多様化する価値観や生活スタイルの変化が大きく影響していると考えられる。従って、充実した学生支援体制を整備するためには、時代に応じた学生気質の変化を的確に捉えることが不可欠である。

本学保健管理センターでは1980年の開学以来、新入生を対象にしてUPIを実施している。本研究ではこれまでに蓄積されたUPIデータを用い、医学生の精神的健康の側面から年代による変遷を明らかにする。

方法

対象：

1980年代群：1980～1989年度入学 1014人
2000年代群：2005～2013年度入学　830人

University Personality Inventory（表1）

✓ 大学生の心理的な悩みを調査するために開発された心理テスト
✓ 自己記入式（60項目、応答は2件法）

領域：

✓ 60項目を症状領域別に6領域に区分

身体的訴え	対人不安
Lie scale	強迫傾向
抑うつ傾向	関係念慮

統計：

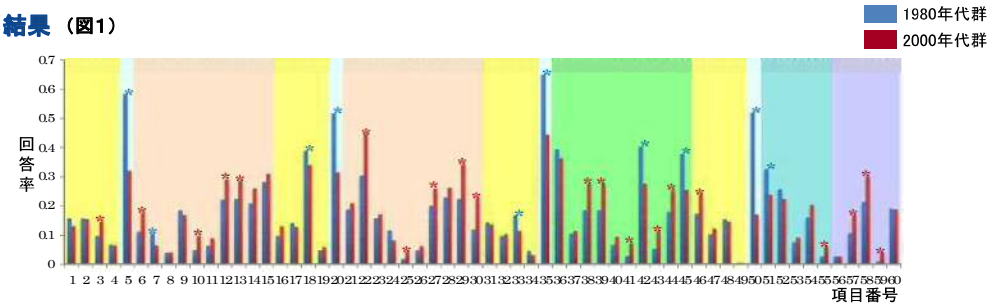
✓ 各項目：カイ2乗検定を用い、群間比較（有意水準 0.5%以下）
✓ 領域別：単純集計し、Mann−Whitney検定を用いて各領域における項目数を群間比較（有意水準 5%以下）

表1　University Personality Inventory（UPI）全国大学保健管理協会

1 食欲がない	16 不眠がちである	31 赤面して困る	46 体がだるい
2 吐き気・胸やけ・腹痛がある	17 頭痛がする	32 どもったり、声がふるえたりする	47 気にすると冷汗がでやすい
3 わけもなく便秘や下痢をしやすい	18 首筋や肩がこる	33 体がほてったり、冷えたりする	48 めまいや立ちくらみがする
4 動悸や脈が気になる	19 胸が痛んだり、しめつけられる	34 排尿や性器のことが気になる	49 気を失ったり、ひきつけたりする
5 いつも体の調子がよい	20 いつも活動的である	35 気分が明るい	50 よく他人に好かれる
6 不平や不満が多い	21 気が小さすぎる	36 なんとなく不安である	51 こだわりすぎる
7 親が期待しすぎる	22 気疲れする	37 独りでいると落ち着かない	52 繰り返し確かめないと苦しい
8 自分の過去や家庭は不幸である	23 いらいらする	38 物事に自信が持てない	53 汚れが気になって困る
9 将来のことを心配しすぎる	24 おこりっぽい	39 何事もためらいがちである	54 つまらない考えが取れない
10 人に会いたくない	25 死にたくなる	40 他人に悪くとられがちである	55 自分の変な匂いが気になる
11 自分が自分でない感じがする	26 何事も生き生きと感じられない	41 他人が信じられない	56 他人に陰口をいわれる
12 やる気が出てこない	27 記憶力が低下している	42 気をまわしすぎる	57 周囲の人たちが気になって困る
13 悲観的になる	28 根気が続かない	43 つきあいが嫌いである	58 他人の視線が気になる
14 考えがまとまらない	29 決断力がない	44 ひけ目を感じる	59 他人に相手にされない
15 気分に波がありすぎる	30 人に頼りすぎる	45 とりこし苦労をする	60 気持ちが傷つけられ易い

※倫理的配慮：本研究は福井大学医学部の倫理委員会の承認を受けて実施した

結果　（図1）



各項目（図1）：

✓ 各項目：1980～1989年度入学生は10項目、2005～2013年度入学生は20項目において高い回答率を示した。

領域別（表2）：

✓ 総得点に有意差はみられなかった
✓ 抑うつ傾向、関係念慮において、2005～2013年度入学生は1980～1989年度入学生に対して高値を示した。
✓ Lie Scaleにおいて、2005～2013年度入学生は1980～1989年度入学生に対して低値を示した。

表2

	1980～1989年度		2005～2013年度		有意確率
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	
総得点	10.72	7.2	10.81	8.4	0.130
身体的訴え	2.02	2.1	2.04	2.2	0.797
抑うつ傾向	3.08	3.2	3.88	3.7	<0.0001*
対人不安	7.97	1.9	2.1	2.2	0.953
強迫傾向	0.84	1.1	0.82	1.1	0.251
関係念慮	0.54	0.9	0.72	1.1	0.0049*
Lie Scale	2.26	1.4	1.25	1.3	<0.0001*

結果のまとめと考察

1980年代および2000年代入学生とも総得点は全国の学生より低く[(1)]、当大学における医学生の精神的健康度は比較的良好であった。

時代間においては、1980年代入学生と比べて2000年代入学生は、抑うつ傾向や関係念慮の高さが目立ち、高い対人的過敏性や低い自己評価、さらに依存傾向が強いことが示唆された。

学生気質の時代変遷について、我々の結果は“他者との関係において不安を感じやすく、自信が持てなくなっている”[(2)]、“孤立した元気のない学生になっている”[(3)]、“関心が周囲から自己に向くようになっている”[(4)]、などの報告と一致している。

1980年から2013年にかけて経済情勢は急変し、雇用問題が大きな社会問題となった。また職業選択においては生活の安定化を図り、国家資格取得を目指す学生が増加しているのが現状である。

医学生においては、他の学部生に比して卒業後のアイデンティティが安定していることが、医学生の精神的健康度の高さに繋がり、また1980年代から2000年代に急変した社会的背景や2000年代のゆとり教育は学生の気質変化に影響しているのかもしれない。

結語：時代とともに変化する学生気質を適切に捉え、その状況に応じた適切な支援を充実させることは、学生の精神保健を推進する上で重要な課題であると考えられる。

参考文献

（1）平山　皓：UPI利用の手引き　2011
（2）福原俊太郎：横浜市立大学における学生のメンタルヘルスに関する研究(2)-UPIの比較による最近10年間の大学生の変化-，日本社会精神医学会雑誌　16(2)：204-204, 2007
（3）森本芳則：UPIにみる大学生の精神健康状態と最近の傾向，新潟医学会雑誌　113(2)：127-127, 1999.
（4）市川宏伸：児童青年精神医学入門，精神神経学雑誌　115(6)：670-675, 2013